

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2014年度秋季学術大会（第141回）
第16回 日韓歯科保存学会学術大会
プログラムおよび抄録集

Program and Abstracts,
The 141st Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
The 16th JSCD/KACD Joint-Scientific Meeting
October 30-31, 2014, Yamagata

2014年10月30日（木），10月31日（金）
山形市 山形テルサ



■ 会場へのご案内 ■

山形テルサ

〒990-0828 山形市双葉町1-2-3
TEL:023-646-6677 FAX:023-647-0123

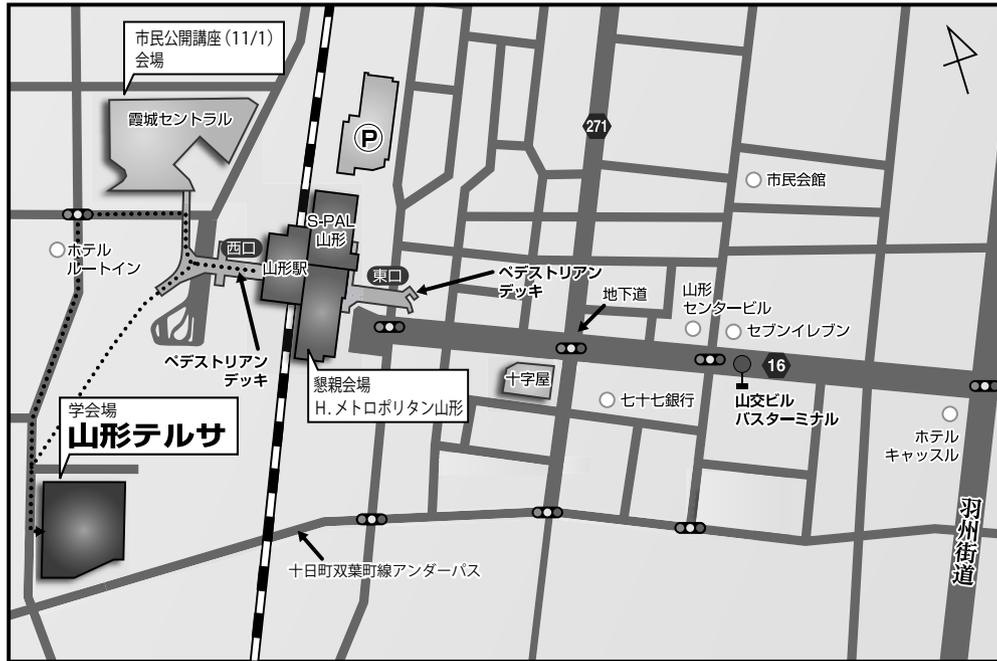
H. メトロポリタン

〒990-0039 山形市香澄町1-1-1
TEL:023-628-1111 FAX:023-628-1166

霞城セントラル

〒990-0827 山形市城南町1-1-1
TEL:023-647-7211 FAX:023-646-5080

◆会場周辺図



◆山形市へのアクセス

▶▶▶ 交通アクセス (JRあるいは飛行機からJRへお乗り換えの場合)

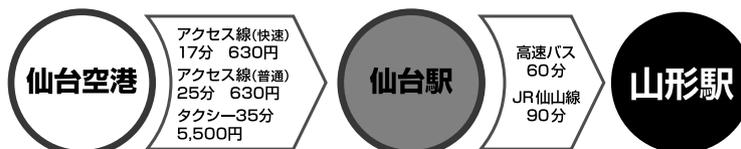


▶▶▶ 交通アクセス (山形空港、仙台空港直行便で利用の場合)



ご予約・お問い合わせ
山形空港ライナー予約センター
TEL: 023-684-9500

- 札幌 約1時間5分
- 東京(成田) 約55分
- 小松 約1時間
- 名古屋(中部) 約1時間5分
- 大阪(伊丹) 約1時間10分
- 広島 約1時間20分
- 福岡 約1時間40分
- 沖縄 約2時間30分



特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

2014年度 秋季学術大会 (第141回)

第16回 日韓歯科保存学会学術大会

プログラムおよび抄録集

Program and Abstracts,

The 141st Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry

The 16th JSCD/KACD Joint-Scientific Meeting

October 30-31, 2014, Yamagata

会 期：2014年10月30日(木) 8:50~19:30
2014年10月31日(金) 9:00~15:50

学会会場：山形テルサ

〒990-0828 山形市双葉町1-2-3

TEL：023-646-6677, FAX：023-647-0123

日本歯科保存学会 HP：<http://www.hozon.or.jp>

学術大会 HP：<http://kokuhoken.jp/jscd141>

A 会 場：1F テルサホール

B 会 場：3F アプローチ

C 会 場：2F リハーサル室

ポスター会場：3F ロビー・研修室A・交流室A

企業展示会場：1F テルサホールホワイエ

3F アプローチホワイエ

学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

◆今回の学術大会では、講演会場がA会場（1F テルサホール）、B会場（3F アプローチ）、C会場（2F リハーサル室）の3会場、ポスター会場は3F ロビー・研修室A・交流室A、また企業展示会場は1F テルサホールと3F アプローチのホワイエとなっております。

◆会場のご案内

10月30日（木）

開会の辞	: A会場（8：50～9：00）
日韓若手セッション	: A会場（9：00～10：40）
研究発表（口演）：B1～10	: B会場（9：00～10：50）
韓国招待講演	: A会場（10：50～11：50）
ランチョンセミナー1	: B会場（12：00～12：50）
ランチョンセミナー2	: C会場（12：00～12：50）
特別講演1	: A会場（13：00～14：00）
シンポジウム1	: A会場（14：10～15：30）
シンポジウム2	: B会場（14：10～15：30）
ポスター発表：P1～80, KP1～13	: ポスター会場（15：30～16：30）
臨時評議員会・臨時総会・表彰式	: A会場（16：30～17：10）
認定研修会	: A会場, B会場（サテライト）（17：10～18：10）
外国招聘者を囲むセミナー	: C会場（18：30～19：30）
企業展示	: 企業展示会場（9：00～17：30）

10月31日（金）

シンポジウム3	: A会場（9：00～10：20）
研究発表（口演）：B11～20	: B会場（9：00～10：50）
特別講演2	: A会場（11：00～12：00）
編集連絡委員会	: C会場（12：00～13：00）
ランチョンセミナー3	: B会場（12：10～13：00）
ポスター発表：P81～173	: ポスター会場（13：00～14：00）
研究発表（口演）：A1～9	: A会場（14：00～15：40）
: B21～25	: B会場（14：00～14：50）
企業展示	: 企業展示会場（9：00～15：00）
閉会の辞	: A会場（15：40～15：50）

10月30日、31日の両日

講師控室：1F 特別楽屋, 1F 楽屋1
理事控室：3F 特別会議室
KACD 控室：3F 会議室
会員休憩室：3F 研修室B
クローク：1F 大会議室
学術大会本部：1F グリーンルーム

◆受付は10月30日、31日ともに8：30から1F エントランスホールの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、コンgresバック引換コーナーまでお立ち寄りください。資料等をお渡しいたします。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください。（当日参加登録費：10,000円）

◆山形市内にご宿泊される方は、参加章下段にある宿泊実績調査カードを宿泊施設フロントにご提出願います。施設より受付書が発行されますので、学術大会会場内のクローク受付にご提出いただければ、粗品を進呈いたします。

口頭発表者へのお願い

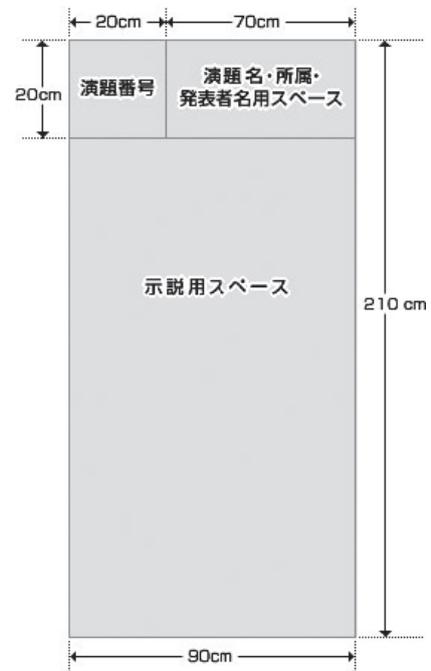
- ◆口演時間は、一般演題は発表8分です。また、質疑応答は2分です。発言は座長の指示に従ってください。口演に使用できるプロジェクターは1台となっております。
- ◆当日お持ちいただいたデータ（メディア：USBフラッシュメモリ、CD-ROMのいずれか一方をご用意ください）のPC試写は以下の時間で可能です。2日目に口演される発表者が、前日に受付することも可能です。

PC試写時間：10月30日（木）8：30～17：00、10月31日（金）8：30～11：00

※A会場、B会場いずれの発表も、1Fテルサホールホワイエ内のPC受付にお越しください。

ポスター発表者へのお願い

- ◆ポスター発表は、10月30日（木）、31日（金）の両日、ポスター会場（3Fロビー・研修室A・交流室A）にて行います。なお、すべてのポスターは1日ごとに貼り換えをお願いします。
- ◆ポスターパネルは、掲示可能なスペースが横90cm、縦210cmで、そのうち最上段の縦20cmは演題名専用のスペースとし、本文の示説用スペースは横90cm、縦190cmとします。
- ◆最上段左側の横20cm、縦20cmは演題番号用スペースで、演題番号は担当校が用意します。また、ポスター掲示用の押しピンは、発表者自身で用意してください。
- ◆最上段右側の横70cm、縦20cmのスペースに、演題名、所属、発表者名を表示してください。なお、演題名の文字は、1文字4cm平方以上の大きさとし、また、共同発表の場合、発表代表者の前に○印を付けてください。演題名は英文を併記してください。
- ◆ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判（縦105mm、横80mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- ◆ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成し、3mの距離からでも明確に読めるようにしてください。なお、図や表および説明文は英文で記載してください。内容は研究目的、材料および方法、成績、考察、結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は、緒言、症例、経過、予後、考察、結論）。
- ◆ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。
- ◆ポスターの準備は、下記の日時で行ってください。
 - 10月30日（木）8：30～9：00
 - 10月31日（金）8：30～9：00
- ◆ポスター発表および質疑応答の日は以下のとおりです。
 - 優秀発表賞（優秀ポスター賞）候補演題（P1～8）および演題番号P9～80、韓国（KP1～13）：10月30日（木）15：30～16：30
 - 演題番号P81～173：10月31日（金）13：00～14：00ポスター発表および質疑応答の時間は、発表者はポスター前に立って自由に討論を行ってください。
- ◆ポスター撤去は以下の時間内に行ってください。
 - 10月30日（木）18：10～18：40
 - 10月31日（金）15：40～16：10



座長の先生へのお願い

- ◆口演における次座長の先生は、15分前までに、次座長席にご着席ください。

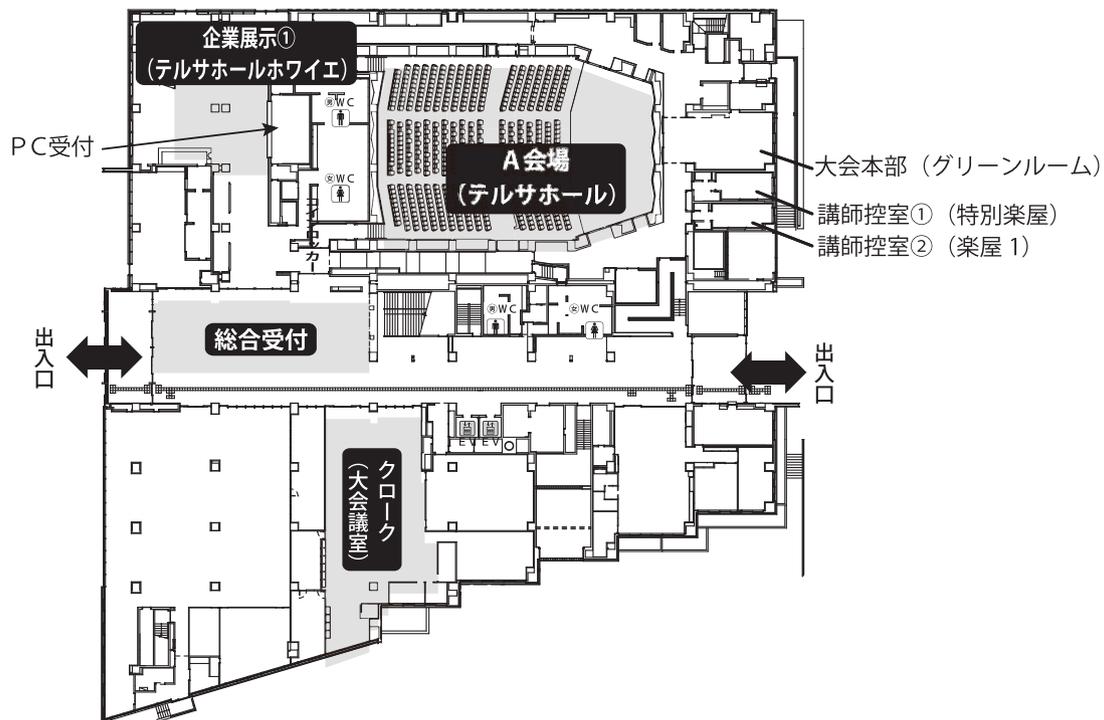
理事，編集連絡委員，一般会員へのお知らせ

- ◆懇親会は、10月29日（水）18：30～20：30 ホテルメトロポリタン山形4F 霞城の間にて行います。
- ◆編集連絡委員会は、10月31日（金）12：00～13：00 C会場（2F リハーサル室）にて行います。

企業展示のお知らせ

- ◆協賛各社による企業展示を、展示会場（1F テルサホールホワイエ・3F アプローチホワイエ）にて行います。展示時間は以下をご参照ください。
10月30日（木）9：00～17：30
10月31日（金）9：00～15：00

会場案内図



1F

総合受付

- ・参加登録受付
- ・新入会, 年会費受付

A会場 (テルサホール)

- ・開会式 (30日)
- ・日韓若手セッション (30日・口演)
- ・韓国招待講演 (30日)
- ・特別講演 (1・30日, 2・31日)
- ・シンポジウム (1・30日, 3・31日)
- ・臨時評議員会・臨時総会, 表彰式 (30日)
- ・認定研修会 (30日)
- ・研究発表 (31日, 口演)
- ・閉会式 (31日)

企業展示会場① PC受付 (テルサホールホワイエ)

クローク (大会議室)

大会本部 (グリーンルーム)

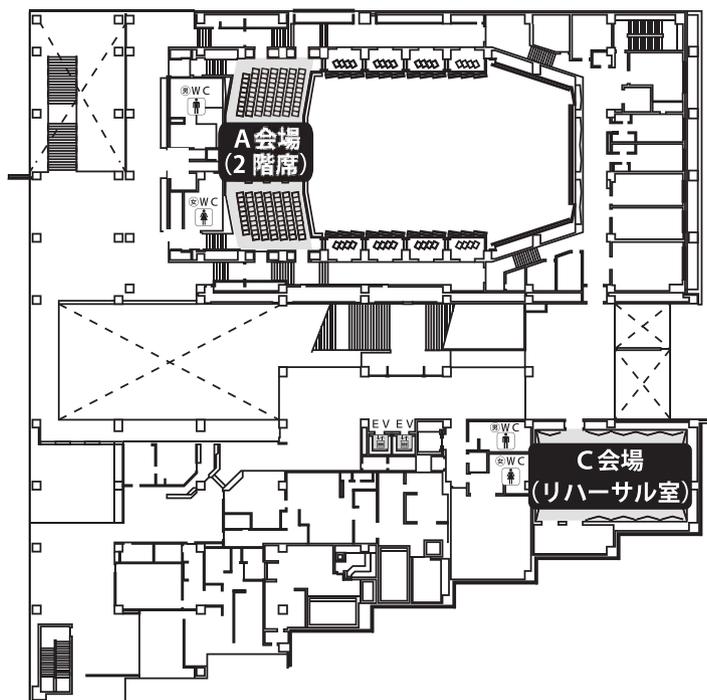
講師控室①(特別楽屋), 講師控室②(楽屋1)

2F

A会場 (テルサホール 2階席)

C会場 (リハーサル室)

- ・ランチョンセミナー (2・30日)
- ・外国招聘者を囲むセミナー (30日)
- ・編集連絡委員会 (31日)



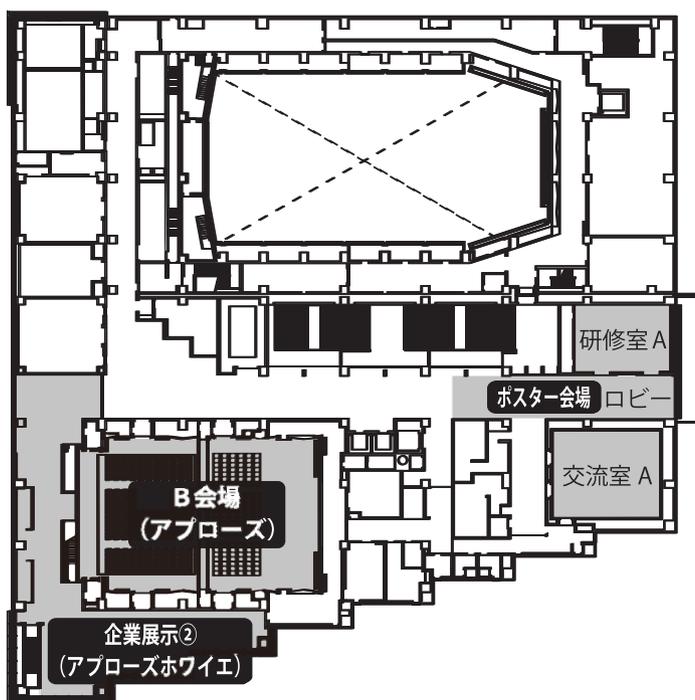
3F

B会場 (アプロース)

- ・研究発表 (30・31日, 口演)
- ・シンポジウム (2・30日)
- ・ランチョンセミナー (1・30日, 3・31日)

企業展示会場② (アプロースホワイエ)

ポスター会場 (ロビー・研修室A・交流室A)



学術大会スケジュール 前日 10月29日 (水)

時間	3F 会議室	3F 特別会議室	3F 研修室 B	ホテルメトロポリタン山形 4F 霞城の間
10:00				
11:00	10:30~11:30 教育問題委員会	10:30~11:30 定款委員会	10:30~11:30 認定委員会	
12:00	11:30~12:30 医療合理化委員会	11:30~12:30 表彰委員会	11:30~12:30 研究活性化委員会	
13:00	12:30~13:30 学会のあり方委員会	12:30~13:30 学術用語委員会	12:30~13:30 広報委員会	
14:00	13:30~14:30 国際交流委員会	13:30~14:30 倫理委員会		
15:00				
16:00				15:00~17:30 理事会
17:00				17:30~18:00 日本歯科医学会会長との 懇談会
18:00				18:30~20:30 会員懇親会

学術大会スケジュール 第1日目 10月30日 (木)

時間	総合受付 (1F エントランスホール)	A会場 (1F テルサホール)	B会場 (3F アプローチ)	C会場 (2F リハーサル室)	ポスター会場 (3F ロビー・研修室A・ 交流室A)	企業展示会場 (1F テルサホールホワイエ) (3F アプローチホワイエ)
8:30	受付開始				8:30~9:00 ポスター準備	
		開会式				
9:00		日韓若手 セッション (AE1~8)	B1		9:00~15:30 ポスター掲示	9:00~17:30 企業展示
			B2			
			B3			
			B4			
			B5			
			休憩			
10:00			B6			
			B7			
			B8			
			B9			
		休憩	B10			
11:00		10:50~11:50 韓国招待講演				
12:00			12:00~12:50 ランチョン セミナー1	12:00~12:50 ランチョン セミナー2		
13:00		13:00~14:00 特別講演1				
14:00		14:10~15:30 シンポジウム1	14:10~15:30 シンポジウム2			
15:00						
					15:30~16:30 ポスター発表 (P1~80, KP1~13)	
16:00		16:30~17:10 臨時評議員会 臨時総会 表彰式				
17:00	受付終了	17:10~18:10 認定研修会	17:10~18:10 認定研修会 (サテライト)		16:30~18:10 ポスター掲示	
18:00					18:10~18:40 ポスター撤去	
				18:30~19:30 外国招聘者を 囲むセミナー		

学術大会スケジュール 第2日目 10月31日 (金)

時間	総合受付 (1F エントランスホール)	A会場 (1F テルサホール)	B会場 (3F アプローチ)	C会場 (2F リハーサル室)	ポスター会場 (3F ロビー・研修室A・ 交流室A)	企業展示会場 (1F テルサホールホワイエ) (3F アプローチホワイエ)
8:30	受付開始				8:30~9:00 ポスター準備	
9:00		9:00~10:20 シンポジウム3	B11		9:00~13:00 ポスター掲示	9:00~15:00 企業展示
			B12			
		B13				
		B14				
		B15				
10:00		休憩				
		B16				
		B17				
		B18				
		B19				
		B20				
11:00		11:00~12:00 特別講演2				
12:00			12:10~13:00 ランチョン セミナー3	12:00~13:00 編集連絡委員会		
13:00					13:00~14:00 ポスター発表 (P81~173)	
14:00		A1	B21		14:00~15:40 ポスター掲示	
		A2	B22			
		A3	B23			
		A4	B24			
		A5	B25			
		休憩				
15:00	受付終了	A6				
		A7				
		A8				
		A9				
		閉会式			15:40~16:10 ポスター撤去	
16:00						

韓国招待講演

研修コード【2302】

講演名：Ultrasound Doppler；its application in dentistry for evaluating pulp vitality

日時：2014年10月30日（木）10時50分～11時50分

会場：A会場（1F テルサホール）

座長：千田 彰 教授

（日本歯科保存学会理事長，愛知学院大学歯学部保存修復学講座）

演者：Sung-Ho Park 教授

（KACD Vice President, Department of Conservative Dentistry,
Yonsei University）

演者略歴

- 1991.3 Research Instructor (-1994.2)
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea
- 1994.3 Instructor (-1996.2)
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea
- 1996.3 Assistant Professor (-2001.2)
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea
- 1997.3 Visiting Researcher (-1998.5)
Department of Cariology, Preventive Dentistry, Periodontology, University of Zürich,
Switzerland
- 2001.3 Associate Professor (-2006.2)
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea
- 2006.3 Professor (- Present)
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea
- 2012.9 Professor & Chairman (-Present)
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea



Dr. Sung-Ho Park is currently Professor and chairman of Department of Conservative Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea. He obtained his MS and PhD degree from Yonsei University and did his post-PhD study in Zürich University in Switzerland. He is a member of a board of directors and a vice president of Korean Academy of Conservative Dentistry. In addition, he is one of founding member of Korean Academy of Adhesive Dentistry. He is interested in clinical and in vitro study of composite and ceramic restorations and published many articles on them. He also expands his research works to Untrasound Doppler graphy for evaluating tooth vitality. He also has many lectures and hands-on workshops.

特別講演 1

研修コード【2503】

講演名：Control of endodontic biofilm infection : key to success

日時：2014年10月30日（木）13時00分～14時00分

会場：A会場（1F テルサホール）

座長：林 美加子 教授
（大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子感染制御学講座）

演者：Prof. Markus Haapasalo
（Division of Endodontics, University of British Columbia, Canada）

演者略歴

Markus Haapasalo, DDS, Dr. Odont. (PhD), FRCDC (endodontics)
Professor and Chair, Division of Endodontics
Head, Department of Oral Biological & Medical Sciences
Faculty of Dentistry, University of British Columbia
Vancouver, BC, Canada



Dr. Markus Haapasalo (DDS, PhD, Fellow of RCDC (endodontics)) received his dental degree from the Faculty of Dentistry of the University of Helsinki, Finland in 1978. From 1995 to 2004 he was a Professor of Endodontics in Oslo, Norway and from 2004 professor and chair of the Division of Endodontics at UBC, Vancouver, Canada. He is also the head of the Department of Oral Biological and Medical Sciences. Dr. Haapasalo has authored or co-authored over 170 scientific peer reviewed articles. He is the editor-in-chief of “Endodontic Topics”, a former associate editor of “Journal of Endodontics”, Editorial Board member of “International Endodontic Journal”, and editor of “Visual Endodontics 2012” and “Visual Endodontics for iPad” multimedia. In endodontics his areas of special interest include instrumentation, biofilms, irrigation, persistent infections, and resorptions. Dr. Haapasalo has received several teaching awards including the Louis I. Grossman International Award by the French Endodontic Society in 2007 and “Canadian Teacher of the Year 2014 in Dentistry” award. He was a keynote speaker of IADR 2013 annual meeting and is actively lecturing about endodontics world-wide.

特別講演 2

研修コード【3199】

講演名：最先端研究における成功の秘訣

日時：2014年10月31日（金）11時00分～12時00分

会場：A会場（1F テルサホール）

座長：五十嵐 勝 教授
（日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学第1講座）

演者：城戸淳二 卓越研究教授
（山形大学大学院理工学研究科 有機デバイス工学専攻）

演者略歴

1984年 早稲田大学工学部応用化学科卒業
1989年 ニューヨークポリテクニク大学大学院 Ph. D. 修了
1989年 山形大学工学部高分子化学科助手
2002年 山形大学工学部機能高分子工学科教授
2011年 山形大学有機エレクトロニクス研究センター有機エレクトロニクス研究部門
卓越研究教授

この間、有機ELの材料、デバイスの開発に従事、1993年には世界初の白色発光素子の開発に成功、経済産業省・NEDOの有機ELプロジェクトの総括責任者、2003年より7年間、山形県産業技術推進機構有機エレクトロニクス研究所長も務めた。



高分子学会学会賞（2002年）、米国情報ディスプレイ学会特別功績賞（2002年）、（財）光産業技術振興協会櫻井健二郎氏記念賞（2003年）、（独）日本学術振興会光電相互変換第125委員会業績賞（2006年）、米国ポリテクニク大学 Herman F. Mark Technology Medal（2007年）、米国情報ディスプレイ学会 Fellow Award（2008年）、（社）米沢有為会「産業功労」表彰（2009年）、山形県科学技術賞（2009年）、紫綬褒章受章（2013年）

主な著書

「有機ELのすべて」日本実業出版社、2003.
「突然変異を生み出せ」中村修二・城戸淳二共著、日本実業出版社、2003.
「日本のエジソン城戸淳二の発想～成功は成功を呼ぶ～」KKベストセラーズ、2004.
「学者になるか、起業家になるか」坂本桂一・城戸淳二共著、PHP新書、2011.
「大学教授が考えた1年で90を切れるゴルフ上達法！」角川SSC親書、2012.
「有機ELに賭ける!!」ダイヤモンド社、2013.
「大学教授が発見したゴルフ上達39の定理」幻冬舎、2013.

シンポジウム 1

長寿社会での歯の保存のために今すること

日 時：2014年10月30日（木）14時10分～15時30分

会 場：A会場（1F テルサホール）

コーディネーター：興地隆史 教授

（新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野）

コーディネーター略歴

- 1984年 東京医科歯科大学歯学部卒業
- 1988年 東京医科歯科大学大学院歯学研究科修了
東京医科歯科大学歯学部第三歯科保存学教室助手
- 1994年 イエテボリ大学客員研究員（～1995年）
- 1999年 東京医科歯科大学歯学部附属病院講師
- 2001年 新潟大学歯学部附属病院総合診療部教授
- 2003年 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野教授



学会等活動

日本歯科保存学会（副理事長，専門医・指導医），日本歯内療法学会（常任理事，専門医・指導医），日本接着歯学会（理事），日本歯科審美学会（理事），日本外傷歯学会（理事），日本顕微鏡歯科学会（理事，認定指導医），日本歯科理工学会（評議員，Dental Materials Senior Advisor），日本歯科医学教育学会（評議員），日本口腔科学会（評議員），歯科基礎医学会，IADR など

講演 1：健康長寿と口の健康

演 者：羽村 章 教授

（日本老年歯科医学会副理事長，日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学）

演者略歴

- 1979年 日本歯科大学歯学部卒業
- 1983年 日本歯科大学大学院歯学研究科修了（歯科補綴学専攻）
日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第2講座助手
- 1987年 日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第2講座講師
日本歯科大学附属病院高齢者歯科へ異動
- 1990年 フィンランド・トゥルク大学歯学部う蝕学教室（～1991年）
- 1995年 日本歯科大学附属病院高齢者歯科助教授
- 2003年 日本歯科大学附属病院総合診療科科長
- 2005年 日本歯科大学附属病院総合診療科・心療歯科診療センター教授
- 2008年 日本歯科大学附属病院病院長
- 2013年 日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学教授
日本歯科大学生命歯学部生命歯学部長



学会等活動

日本老年歯科医学会（副理事長），日本老年学会（理事）

第1日目 A会場

講演2：スペシャルニーズのある人の“歯を守る”ために

演者：猪狩和子 講師

(日本障害者歯科学会理事，東北大学病院障害者歯科治療部)

演者略歴

1978年 東北大学歯学部卒業
1979年 東北大学歯学部附属病院小児歯科助手
1992年 東北大学歯学部附属病院小児歯科講師
障害者歯科治療部の開設とともに障害者歯科治療部に移籍
2003年 文部科学省長期在外研究員（スウェーデン・マルメ大学）（～2004年）
2005年 東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学分野講師
2008年 東北大学病院障害者歯科治療部講師・副部長



学会等活動

日本障害者歯科学会（理事，認定医・指導医），日本小児歯科学会（専門医・指導医）
東北摂食・嚥下リハビリテーション研究会（幹事），東北障害者歯科臨床研究会（幹事）

講演3：口腔リハビリテーション学と歯科保存学との連携について

演者：覚道健治 教授

(日本口腔リハビリテーション学会理事長，大阪歯科大学口腔外科学第二講座)

演者略歴

1974年 大阪歯科大学卒業
1979年 大阪歯科大学大学院修了 歯学博士
1983年 大阪歯科大学口腔外科学第一講座講師
1997年 大阪歯科大学口腔外科学第二講座主任教授
2001年 大阪歯科大学附属病院副病院長
2004年 中国四川大学華西口腔医学院客員教授
2008年 大阪歯科大学附属病院病院長（現在に至る）
2010年 中国南方医科大学口腔医学院客員教授



学会等活動

日本口腔リハビリテーション学会（理事長），日本口腔外科学会（理事），日本顎関節学会（前理事長），日本学術会議
連携会員

口腔外科専門医・指導医，歯科顎関節症専門医・指導医

第1回日本顎関節学会賞学術奨励賞受賞（1992年）

第49回日本口腔科学会総会宿題報告担当（1995年）

シンポジウム 2 破折歯保存の最前線

日時：2014年10月30日（木）14時10分～15時30分

会場：B会場（3F アプローズ）

コーディネーター：横瀬敏志 教授
（明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野）

コーディネーター略歴

1987年 明海大学歯学部卒業
1991年 明海大学大学院歯学研究科修了
1992年 昭和大学口腔病理学助手
米国 NASA 研究員として派遣
1995年 明海大学歯学部保存修復学講座助手
2000年 明海大学歯学部保存修復学講座助教授
2005年 奥羽大学歯科保存学講座教授
2013年 明海大学機能保存回復学講座保存治療学分野教授



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），日本レーザー歯学会（理事，専門医），日本病理学会（口腔病理医），日本顎咬合学会（専門医），日本歯科東洋医学会（理事）

講演 1：生活歯の亀裂・破折への対応

演者：新海航一 教授
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯科保存学第2講座）

演者略歴

1981年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学教室第二講座助手
1987年 日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学教室第二講座講師
1989年 日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学教室第二講座助教授
1992年 米国アラバマ大学バーミングハム校歯学部客員講師（～1993年）
2011年 日本歯科大学新潟生命歯学部歯科保存学第2講座教授



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），日本歯科審美学会（理事，認定医），日本接着歯学会（理事，認定医），日本レーザー歯学会（理事，認定医），日本歯科色彩学会（理事）

第1日目 B会場

講演2：垂直性歯根破折歯に対する保存治療アプローチ

演者：石井信之 教授
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科 歯髓生物学講座,
協立歯科クリニックデュボワ)

演者略歴

- 1983年 神奈川歯科大学歯学部卒業
神奈川歯科大学歯内療法学講座助手
- 1992年 フォーサイス歯学研究所免疫学教室に留学(～1993年)
- 1997年 広島大学歯科保存学第二講座兼任講師(～2007年)
- 2004年 神奈川歯科大学大学院口腔治療学講座講師
- 2007年 神奈川歯科大学口腔治療学講座歯内療学分野(現：歯髓生物学講座)教授(現在に至る)
- 2008年 東京医科大学薬理学講座兼任講師(～2011年)
- 2009年 東北大学歯内歯周治療学分野兼任講師, 広島大学先進医療開発科学講座兼任講師(現在に至る)
- 2011年 神奈川歯科大学副学長(～2014年)
- 2014年 神奈川歯科大学理事長補佐



講演3：破折歯の診断と治療法—歯内療法および歯周治療専門医の立場から—

演者：高橋慶壮 教授
(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野)

演者略歴

- 1988年 岡山大学歯学部歯学科卒業
- 1992年 岡山大学大学院歯学研究科修了 博士(歯学)
岡山大学歯学部附属病院助手
- 1993年 英国グラスゴー大学歯学部 post-doctoral research fellow (歯周病学～1995年)
英国グラスゴー大学歯学部附属病院 honorary senior house officer (歯周治療学～1995年)
- 1996年 岡山大学歯学部助手
- 1999年 明海大学歯学部講師
- 2006年 明海大学歯学部助教授
- 2007年 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野教授(現在に至る)



学会等活動

日本歯周病学会(理事, 専門医・指導医), 日本歯科保存学会(理事, 指導医), 日本顎咬合学会(指導医), 米国歯周病学会(AAP)(国際会員), 国際歯科研究会(IADR)

シンポジウム 3 歯を取り巻く再生医療の最前線

日 時：2014年10月31日（金）9時00分～10時20分

会 場：A会場（1F テルサホール）

コーディネーター：佐藤 聡 教授
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座）

コーディネーター略歴

- 1987年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
- 1991年 日本歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了
日本歯科大学歯学部歯周病学教室助手
- 1993年 日本歯科大学歯学部歯周病学教室講師
- 2003年 日本歯科大学歯学部歯周病学講座助教授
- 2005年 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座教授
- 2011年 日本歯科大学新潟生命歯学部先端研究センター再生医療学教授併任



講演 1：自己歯髄幹細胞を用いた歯髄再生治療法の臨床研究

演 者：中島美砂子 室長
（国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター 再生歯科医療研究部）

演者略歴

- 1984年 九州大学歯学部歯学科卒業
- 1988年 九州大学大学院歯学研究科修了（歯学博士）
九州大学歯学部歯科保存学第二講座助手
- 1991年 文部省若手在外研究員（米国国立衛生研究所（NIH, NIDR）留学）
- 1995年 文部省国際共同研究（ジョンズホプキンス大学留学）
- 1997年 文部省国際共同研究（ニューヨーク大学留学）
- 1999年 九州大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座助手
- 2005年 国立長寿医療センター研究所口腔疾患研究部室長
- 2009年 愛知学院大学歯学部客員教授
- 2011年 国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療開発センター再生歯科医療研究部部長
カリフォルニア大学デイビス校医学部組織再生修復センター客員教授



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医・指導医，評議員），日本再生医療学会評議員，国際歯科研究学会，日本歯内療法学会，日本口腔科学会評議員，日本組織移植学会評議員，日本分子生物学会

第2日目 A会場

講演2：結合組織再生を目指した新規創薬の開発—歯からはじまり大動脈へ—

演者：齋藤正寛 教授

(東北大学大学院歯学研究科 口腔修復学講座 歯科保存学分野)

演者略歴

1989年 神奈川歯科大学卒業
神奈川歯科大学保存修復学教室助手
1994年 米国ワシントン州立大学医学部病理留学
1996年 神奈川歯科大学歯科保存学教室講師
2006年 大阪大学大学院歯学研究科生化学教室
2009年 東京理科大学基礎工学部生物工学科准教授
2013年 東北大学大学院歯学研究科口腔修復学講座歯科保存学分野教授



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），日本歯周病学会，日本結合組織学会，日本分子生物学会，再生医療学会，IADR，歯科基礎医学会

講演3：細胞シート工学を用いた歯周組織の再生

演者：岩田隆紀 准教授

(東京女子医科大学先端生命医科学研究所（兼）歯科口腔外科)

演者略歴

1998年 東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業
2002年 東京医科歯科大学大学院修了
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員
2004年 米国・ミシガン大学歯学部補綴科博士研究員
2007年 東京女子医科大学特任助教
2010年 東京女子医科大学特任講師
2014年 東京女子医科大学准教授



学会等活動

日本歯周病学会（評議員，専門医），日本再生医療学会（評議員），IADR，再生医療審査ワーキンググループ委員

認定研修会

研修コード【2503】

講演名：再根管治療を考える－そのリスクと対応策

日時：2014年10月30日（木）17時10分～18時10分

会場：A会場（1F テルサホール）
B会場（サテライト・3F アプローチズ）

座長：和泉雄一 教授
（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野）

演者：小木曾文内 教授
（日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座）

演者略歴

1979年 日本大学歯学部卒業
1981年 日本大学歯学部助手
1988年 カナダ・トロント大学歯学部留学（～1990年）
2002年 日本大学歯学部助教授
2007年 日本大学歯学部准教授
日本大学歯学部教授



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医）
日本歯内療学会（常任理事，指導医）
日本口腔インプラント学会
日本レーザー歯学会
日本歯科薬物療学会
日本歯科医学教育学会 他

ランチョンセミナー 1

研修コード【2501】

講演名：S-PRG フィラー含有“ビューティフィルバルク”の材料学的評価と臨床応用

日 時：2014年10月30日（木）12時00分～12時50分

会 場：B会場（3F アプローズ）

演 者：新海航一 教授
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯科保存学第2講座）

演者略歴

- 1981年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学教室第二講座助手
- 1987年 日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学教室第二講座講師
- 1989年 日本歯科大学新潟歯学部歯科保存学教室第二講座助教授
- 1992年 米国アラバマ大学バーミングハム校歯学部客員講師（～1993年）
- 2011年 日本歯科大学新潟生命歯学部歯科保存学第2講座教授



学会等活動

- 日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医）
- 日本歯科審美学会（理事，認定医）
- 日本接着歯学会（理事，認定医）
- 日本レーザー歯学会（理事，認定医）
- 日本歯科色彩学会（理事）

（協賛：株式会社松風）

ランチョンセミナー 2

研修コード【2502】

講演名：ナノシールーその知覚過敏抑制効果と秘めた力ー

日時：2014年10月30日（木）12時00分～12時50分

会場：C会場（2F リハーサル室）

演者：寺田林太郎 先生
（JA 秋田厚生連平鹿総合病院歯科）

演者略歴

1988年 岩手医科大学歯学部歯学科卒業
1990年 University of California, San Francisco 留学（1年間）
1992年 岩手医科大学大学院歯学研究科単位取得退学
岩手医科大学歯科保存学第一講座助手
1997年 岩手医科大学歯科保存学第一講座講師
2007年 岩手医科大学歯科保存学第一講座准教授
2010年 JA 秋田厚生連平鹿総合病院歯科



学会等活動

日本歯科保存学会（評議員，認定医・指導医）

（協賛：日本歯科薬品株式会社）

ランチョンセミナー 3

研修コード【2503】

講演名：歯根を守り治癒に導く歯内療法—その限りなきポテンシャル—

日時：2014年10月31日（金）12時10分～13時00分

会場：B会場（3F アプローチ）

演者：佐藤暢也 先生
（秋田県開業（港町歯科クリニック））

演者略歴

1985年 北海道大学歯学部卒業
1994年 米国歯内療法学会（AAE） International Member
1995年 日本歯内療法学会専門医
1998年 日本歯内療法学会指導医
2011年 日本歯内療法学会認定研修施設長



学会等活動

日本歯内療法学会（理事，専門医・指導医）
日本歯科保存学会
日本歯周病学会
口腔インプラント学会（代議員，東北・北海道支部 総務担当幹事，専門医）

（協賛：株式会社茂久田商会）

外国招聘者を囲むセミナー

研修コード【2503】

講演名：Endodontic instruments and instrumentation

日時：2014年10月30日（木）18時30分～19時30分

会場：C会場（2F リハーサル室）

座長：木村裕一 教授
（奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯内療法学分野）演者：Prof. Markus Haapasalo
（Division of Endodontics, University of British Columbia, Canada）

演者略歴

Markus Haapasalo, DDS. Dr. Odont. (PhD), FRCDC (endodontics)
Professor and Chair, Division of Endodontics
Head, Department of Oral Biological & Medical Sciences
Faculty of Dentistry, University of British Columbia
Vancouver, BC, Canada



Dr. Markus Haapasalo (DDS, PhD, Fellow of RCDC (endodontics)) received his dental degree from the Faculty of Dentistry of the University of Helsinki, Finland in 1978. From 1995 to 2004 he was a Professor of Endodontics in Oslo, Norway and from 2004 professor and chair of the Division of Endodontics at UBC, Vancouver, Canada. He is also the head of the Department of Oral Biological and Medical Sciences. Dr. Haapasalo has authored or co-authored over 170 scientific peer reviewed articles. He is the editor-in-chief of “Endodontic Topics”, a former associate editor of “Journal of Endodontics”, Editorial Board member of “International Endodontic Journal”, and editor of “Visual Endodontics 2012” and “Visual Endodontics for iPad” multimedia. In endodontics his areas of special interest include instrumentation, biofilms, irrigation, persistent infections, and resorptions. Dr. Haapasalo has received several teaching awards including the Louis I. Grossman International Award by the French Endodontic Society in 2007 and “Canadian Teacher of the Year 2014 in Dentistry” award. He was a keynote speaker of IADR 2013 annual meeting and is actively lecturing about endodontics world-wide.

第1日目 A会場

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2014 年度秋季学術大会 (第 141 回)

第 16 回日韓歯科保存学会学術大会

一般発表プログラム

演題の読み方：上段；A は A 会場 (1F テルサホール)，B は B 会場 (3F アプローチ)，P はポスター会場 (3F ロビー・研修室 A・交流室 A) を示し，次の 1～3 桁は演題番号，下 4 桁は口演開始時刻，() 内は分野，下段【 】は日本歯科医師会生涯研修個人カードの研修コードを示します。

(例) 上段 A1-0910. (修復) → A 会場，演題番号 1 番，午前 9 時 10 分，修復分野

下段 【2603】 → 研修項目 VI-3) 修復法と修復材料

第 1 日目 10 月 30 日 (木) A 会場 (1F テルサホール)

8 : 50 ~ 9 : 00 開会の辞.....日本歯科保存学会 2014 年度秋季学術大会 大会長 五十嵐 勝
理事長挨拶.....日本歯科保存学会 理事長 千田 彰

9 : 00 ~ 10 : 40 日韓若手セッション

座長 齋藤隆史 (北医大歯・日本歯科保存学会国際交流委員長)

Juheon Chang (大韓歯科保存学会国際交流委員長)

- AE1-0900. (修復) A simple method for improving bonding durability of resin cement to fiber post :
【2604】 the use of non-organofunctional silane
.....○ Young Kyung Kim¹, Tae-Yub Kwon²
(¹Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University,
²Department of Dental Biomaterials, School of Dentistry, Kyungpook National University)
- AE2-0912. (修復) Adhesion performance of “Zero-step (Self-adhesive)” composites
【2604】 —Dual effects of wet condition of cavity wall and/or delayed light-cure on the marginal integrity
and wall adaptation—
.....○ Mariko Arao, Kaori Satoh, Naoyoshi Oshita, Kennichi Sugio,
Takafumi Kishimoto, Morioki Fujitani, Akira Senda
(Department of Operative Dentistry, School of Dentistry, Aichi Gakuin University)
- AE3-0924. (修復) Effect of 4-META/MMA-TBB resin containing CaCl₂ on dentin mineralization
【2604】○ Nahid Al Nomann, Shuichi Ito, Takashi Saito
(Division of Clinical Cariology and Endodontology,
Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido)
- AE4-0936. (歯内) The effect of torsional preloading on cyclic fatigue resistance of nickel-titanium rotary instruments
【2503】○ Jung-Hong Ha
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University)
- AE5-0948. (歯内) Anti-inflammatory effect of simvastatin on the dental pulp cells
【2503】○ Yun-Chan Hwang
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chonnam National University)

- AE6-1000. (歯内) Transient accumulation of M2 macrophages after pulpotomy with calcium
 【2503】 silicate-based materials in rat molars
○ Erika Takei, Yoshimi Shigetani, Kunihiko Yoshiba, Go Hinata, Nagako Yoshiba,
 Takashi Okiji (Division of Cariology, Operative Dentistry and Endodontics,
 Department of Oral Health Science, Niigata University Graduate School of
 Medical and Dental Sciences)
- AE7-1012. (その他) Dental treatment under general anesthesia :
 【2904】 overview of clinical characteristics of special needs patients
○ Juhea Chang
 (Clinic for Persons with Disabilities, Seoul National University Dental Hospital)
- AE8-1024. (その他) “Periodontal biosensor” : A pilot study
 【2504】○ Hidetomo Onishi, Joichiro Hayashi, Takafumi Suzuki, Kazuhiro Yatabe,
 Hideharu Otsuka, Junichi Tatsumi, Kou Ichimura, Kitetsu Shin
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biology & Tissue Engineering,
 Meikai University School of Dentistry)

- 10 : 50~11 : 50 韓国招待講演
 12 : 00~12 : 50 ランチョンセミナー 1 (B会場にて)
 12 : 00~12 : 50 ランチョンセミナー 2 (C会場にて)
 13 : 00~14 : 00 特別講演 1
 14 : 10~15 : 30 シンポジウム 1
 14 : 10~15 : 30 シンポジウム 2 (B会場にて)
 15 : 30~16 : 30 ポスター発表 (ポスター会場にて)
 16 : 30~17 : 10 臨時評議員会・臨時総会・表彰式
 17 : 10~18 : 10 認定研修会
 17 : 10~18 : 10 認定研修会 (B会場にてサテライト)
 18 : 30~19 : 30 外国招聘者を囲むセミナー (C会場にて)

第1日目 B会場

第1日目 10月30日(木) B会場(3F アプローチ)

9:00~10:50 研究発表

座長 村上伸也(阪大院歯)

- B1-0900. (歯周) 感染性心内膜炎発症患者における歯周病の進行度に関する横断的疫学調査
【2402】○二宮雅美, 大石慶二, 橋本万里, 成石浩司, 永田俊彦(徳大院・歯周歯内)
- B2-0910. (歯周) スフィンゴシン-1-リン酸(S1P)はS1PR2受容体を介して
【2504】 骨芽細胞におけるSmad1/5/8リン酸化及びRunx2発現を促進する
.....○東 克匡, 松崎英津子, 橋本陽子, 西村英紀(九大院歯・口腔機能(歯周))
- B3-0920. (歯周) 骨芽細胞様分化におけるActivin Aの作用は前骨芽細胞と歯根膜細胞とで相反する
【2504】○杉井英樹¹, 前田英史², 友清 淳³, 和田尚久², 門野内 聡¹, 長谷川大学¹,
濱野さゆり¹, 祐田明香¹, 吉田晋一郎¹, 赤峰昭文^{1,2}
(¹九大院歯・口腔機能(歯科保存), ²九大病院・歯内治療科, ³アデレード大歯・歯周病)

座長 高柴正悟(岡大院医歯薬)

- B4-0930. (歯周) S-PRG フィラー抽出液によるマウス歯周炎モデル予防効果の解析
【2504】○小林洋子, 安倍翔大, 折本 愛, 齋藤正寛(東北大院歯・保存)
- B5-0940. (歯周) *Streptococcus sanguinis*が産生する過酸化水素は好中球の細胞死を誘導する
【2203】○住岡龍一^{1,2}, 中田匡宣², 野村由一郎¹, 川端重忠², 林 美加子¹
(¹阪大院歯・感染制御(保存), ²阪大院歯・口腔細菌)

座長 竹重文雄(阪大病院)

- B6-1000. (修復) 口腔内カメラの映像を見ながら行う窩洞形成
【2601】 第1報:ミラーを見ながら行う従来の窩洞形成との比較
.....○藤江英宏^{1,2}, 藤江 進², 英 將生¹, 齋藤 渉¹, 林 応璣¹,
桃井保子¹(¹鶴大歯・保存修復, ²藤江デンタルクリニック)
- B7-1010. (修復) オフィスブリーチング後のエナメル質に対するフッ化物歯面塗布の効果
【2605】○福山麻衣¹, 川本千春¹, 橋本直樹¹, 大木彩子¹, 松田康裕¹, 池田孝績¹, 清水明彦²,
佐野英彦¹(¹北大院歯・修復・歯内, ²兵庫医大・歯科口腔外科)
- B8-1020. (修復) 試作ユニバーサル接着システム(GBU-500)の基本的接着性能
【2604】 ...○辻本暁正^{1,2}, 鈴木崇之¹, 土屋賢司¹, 植田浩章¹, 金澤智恵¹, 平井一孝¹, 高見澤俊樹^{1,2},
宮崎真至^{1,2}(¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学)

座長 奈良陽一郎(日歯大)

- B9-1030. (修復) Er:YAGレーザーアブレーション法によって形成されたアパタイト膜の象牙細管封鎖効果
【2502】○本津茂樹¹, 山本 衛¹, 加藤暢宏¹, 西川博昭¹, 保尾謙三²,
吉川一志², 山本一世²(¹近畿大生物理工, ²大歯大・保存)
- B10-1040. (修復) Er:YAGレーザー照射した象牙質に対して良好な接着性を示す
【3101】 レジン接着システムの開発について
ーレジン添加型ガラスイオノマーセメントの接着性についてー
.....○鶴田あゆみ, 成橋昌剛, 堀江 卓, 松井 治,
富士谷盛興, 千田 彰(愛院大歯・保存修復)

- 10：50～11：50 韓国招待講演（A会場にて）
- 12：00～12：50 ランチョンセミナー1
- 12：00～12：50 ランチョンセミナー2（C会場にて）
- 13：00～14：00 特別講演1（A会場にて）
- 14：10～15：30 シンポジウム1（A会場にて）
- 14：10～15：30 シンポジウム2
- 15：30～16：30 ポスター発表（ポスター会場にて）
- 16：30～17：10 臨時評議員会・臨時総会・表彰式（A会場にて）
- 17：10～18：10 認定研修会（A会場にて）
- 17：10～18：10 認定研修会（サテライト）
- 18：30～19：30 外国招聘者を囲むセミナー（C会場にて）

第1日目 ポスター会場

第1日目 10月30日(木) ポスター会場(3F ロビー・研修室A・交流室A)

8:30~9:00 ポスター準備

9:00~15:30 ポスター掲示

15:30~16:30 ポスター発表

16:30~18:10 ポスター掲示

18:10~18:40 ポスター撤去

韓国ポスター発表

- KP1. (歯内) Management of perforated C-shaped canal with intentional replantation
【2505】○ So Hee Kang, Jung Hong Ha, Myoung Uk Jin, Sung Kyo Kim, Young Kyung Kim
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University)
- KP2. (歯内) Cemental tear that can be confused with pulpally induced bony lesions
【2503】○ Yihyeon Kang, Ho-Jin Moon, Yong-Bum Cho, Dong-Hoon Shin
(Department of Conservative Dentistry, Dankook University)
- KP3. (歯内) Surgical Root Restoration & Root Canal Treatment in External Root Resorption due to Trauma
【2503】○ Hyeon-Ha Kim, Seok-Ryun Lee, Su-Jung Park
(Department of Conservative Dentistry, School of Wonkwang University)
- KP4. (歯内) Success and failure of autogenous transplantation of mandibular third molar : 2 case reports
【2505】○ Seung-min Lee, Dong-hoon Shin, Yong-bum Cho
(Department of Conservative Dentistry, School of Dankook University)
- KP5. (その他) Comparison of elemental characteristics between natural and
【2501】 artificially-induced caries-affected root dentin
.....○ Young-Hye Sung¹, Ho-Hyun Son¹, Juhea Chang²
(¹Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Seoul National University,
²Seoul National University Dental Hospital)
- KP6. (修復) Comparison of internal adaptations on class II bulk-fill composite restorations using micro-CT
【2604】○ Seung Hoon Han¹, Sung Ho Park²
(¹Conservative Dentistry, St. Vincent Hospital, Suwon Catholic University of Seoul,
²Conservative Dentistry, Oral Science Research Center, Yonsei University)
- KP7. (修復) Effect of 457 nm DPSS laser on the polymerization composite resins :
【3101】 microhardness, cross-link density, and polymerization shrinkage
.....○ An-Na Choi, Kyung-Hwa Jung, Jeong-Kil Park, Sung-Ae Son
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University)
- KP8. (修復) Partial pulpotomy and crown fragment reattachment in fractured upper anterior teeth
【2603】○ Dokyung Kim, Jung Hong Ha, Myoung Uk Jin, Young Kyung Kim, Sung Kyo Kim
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University)
- KP9. (修復) Effect of resin-based desensitizing agent on dentin bond strength of two-step self-etch adhesive
【2502】○ Sun-Jae Kim, Han-Sol Choi, Jeong-Bum Min
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University)
- KP10. (修復) An evaluation of degradation in dental adhesives using quantitative light-induced fluorescence
【2604】○ Jeong-Bum Min, Tae-Young Park
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University)

- KP11. (修復) Evaluation of the color stability of light cured composite resins
 【2603】 according to their resin matrices
○ Hyon-beom Park, Hyun-Jin Jung, Young-Hoon Kim, Hoon-Sang Chang,
 Yun-Chan Hwang, Won-Mann Oh, In-Nam Hwang
 (Department of Conservative Dentistry, Chonnam National University)
- KP12. (修復) An interdisciplinary approach for improved esthetic results in the anterior maxilla
 【2605】○ Kyung Mi Son, Jung Hong Ha, Young Kyung Kim, Sung Kyo Kim, Myoung Uk Jin
 (Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University)
- KP13. (修復) The effect of shade and thickness on polymerization of silorane-based composite resin
 【2603】○ Seung-Hyun Youm, Sung-Ae Son, Jeong-Kil Park
 (Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University)
- KP14. (歯内) Endodontic Treatment of Maxillary 1st Molar with Fused Root
 【2503】○ Ja-yang Kim, Seok-Ryun Lee, Su-Jung Park
 (Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Wonkwang University)

第1日目 ポスター会場

第1日目 10月30日(木) ポスター会場(3F ロビー・研修室A・交流室A)

- 8:30~9:00 ポスター準備 (P1~80)
- 9:00~15:30 ポスター掲示 (P1~80)
- 15:30~16:30 ポスター発表 (P1~80)
- 16:30~18:10 ポスター掲示 (P1~80)
- 18:10~18:40 ポスター撤去 (P1~80)

優秀発表賞選考対象演題 P1~2(修復), P3~5(歯内), P6~8(歯周)

- P1. (修復) 根面齲蝕をターゲットとした再石灰化療法の確立へのペプチド P11-4 の応用
【2906】○高橋史典¹, 黒川弘康^{1,2}, 村山良介¹, 瀧本正行¹, 小泉美香¹, 瀧川智義^{1,2}, 佐藤幹武¹, 宮崎真至^{1,2} (1日大歯・保存修復, 2日大歯総合歯学研究所・生体工学)
- P2. (修復) 歯肉線維芽細胞へブルーライト照射が及ぼす影響の検討
【3101】○吉田彩佳, 吉野文彦(神歯大院・光歯科医学)
- P3. (歯内) BMP-1 はエンドサイトーシスを経て CCN2/CTGF の発現を促進し第三象牙質形成に関与する
【2503】○室町幸一郎^{1,2}, 神尾直人², 松島 潔², 石井信之¹
(1神歯大院・歯内, 2日大松戸歯・歯内)
- P4. (歯内) 感染根管における超音波とナノバブルを用いた根管無菌化と歯髄再生
【3199】○藤田将典^{1,2}, 庵原耕一郎¹, 堀場直樹², 立花克郎³, 中田和彦², 中島美砂子¹
(1国立長寿医療研究センター・再生歯科医療研究部, 2愛院大歯・歯内治療, 3福岡大医・解剖)
- P5. (歯内) 異所性歯根移植モデルを用いた歯髄再生に及ぼす化学的微小環境の検討
【3199】○河村 玲^{1,2,3}, 林 勇輝^{1,4}, 中田和彦⁵, 村上 弘^{2,3}, 中島美砂子¹ (1国立長寿医療研究センター・再生歯科医療研究部, 2愛院大歯・高齢者歯科, 3愛院大歯・口腔インプラント科, 4愛院大歯・小児歯科, 5愛院大歯・歯内治療)
- P6. (歯周) タバコ煙濃縮物刺激下における歯肉上皮細胞の *Porphyromonas gingivalis* 感染に対する反応の検討
【2504】○今村健太郎¹, 勢島 典¹, 齋藤 淳^{1,2}
(1東歯大・歯周病, 2東歯大・口腔科学研究センター)
- P7. (歯周) 種々のヒト間葉系組織から得られる Muse 細胞の発現
【3104】○金指幹元¹, 出澤真理², 若尾昌平², 船津太一朗¹, 松島友二¹, 長野孝俊¹, 日下輝雄³, 五味一博¹ (1鶴大歯・歯周病, 2東北大院医・細胞組織学, 3経済産業省大臣官房厚生企画室)
- P8. (歯周) Wnt5a は Ror2-JNK シグナルを介してヒト歯根膜幹細胞株の骨芽細胞様分化を抑制する
【2504】○長谷川大学¹, 和田尚久², 前田英史², 吉田晋一郎¹, 御手洗裕美¹, 門野内 聡¹, 濱野さゆり¹, 祐田明香¹, 赤峰昭文^{1,2} (1九大歯・口腔機能(歯科保存), 2九大病院・歯内治療科)
- P9. (修復) Effects of zinc fluoride on inhibition of dentin demineralization and collagen degradation *in-vitro*
【2599】○ NAKASHIMA Syozi, THANATVARAKORN Ornnicha, NIKAIIDO Toru, TAGAMI Junji
(Cariology and Operative Dentistry, School of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University)
- P10. (修復) 酸蝕と咬合の相互作用が Tooth wear に及ぼす影響
【3001】○安藤 進¹, 市野 翔¹, 大城麻紀¹, 鈴木英梨子¹, 横川美穂¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 宮崎真至^{1,2}, 岩崎圭祐³ (1日大歯・保存修復, 2日大歯総合歯学研究所・生体工学, 3岩崎歯科医院)

- P11. (修復) フルオロアルミノカルシウムシリケート含有歯面コート材の
 【2502】 象牙質知覚過敏症抑制効果に関する基礎的および臨床的研究
○韓 臨麟, 興地隆史 (新大院医歯・う蝕)
- P12. (修復) 知覚過敏抑制材と Er:YAG レーザーの併用がもたらす象牙質への影響
 【2502】○岩井啓寿¹, 小西賀美², 小峯千明², 関根哲子¹, 大塚一聖¹, 藤田 光¹, 谷本安浩³,
 平山聡司¹ (¹日大松戸歯・保存修復, ²日大松戸歯・臨床検査医学,
³日大松戸歯・歯科生体材料)
- P13. (修復) パルミチン酸塩の象牙質知覚過敏症に対する効果
 【2502】○高橋典敬, 矢納義高 (花王 (株) パーソナルヘルスケア研究所)
- P14. (修復) リン酸カルシウム系知覚過敏抑制材の臨床評価
 【2502】 ー即時効果についてー
○坂本富則, 深谷芽吏, 大森かをる, 桃井保子 (鶴大歯・保存修復)
- P15. (修復) う蝕除去実習における Er:YAG レーザーの導入
 【2598】○泉川昌宣¹, 半田慶介², 伊藤修一¹, 油井知雄¹, 斎藤隆史¹
 (¹北医大歯・う蝕制御, ²東北大院歯・保存)
- P16. (修復) Er:YAG laser 照射面の熱変性層について
 【2601】○加藤千景¹, 有田祥子², 鈴木雅也¹, 新海航一¹
 (¹日歯大新潟・保存II, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療)
- P17. (修復) Er:YAG レーザー照射歯質の接着に関する研究
 【2604】 ー象牙質に対するシランカップリング処理についてー
○村田文子, 岩田有弘, 保尾謙三, 津谷佳代, 藤原秀樹,
 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P18. (修復) Er:YAG レーザー照射法に関する研究
 【3101】 ーチップ損耗性についての検討ー
○廣田陽平, 岩田有弘, 三木秀治, 貝本雅也, 横田啓太,
 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P19. (修復) 炭酸ガスレーザー照射による歯質表面の形態的变化に関する研究 (その2)
 【2502】 ー開口象牙細管に対するリン酸カルシウム系ガラス塗布照射後の影響についてー
○二瓶智太郎¹, 富山 潔², 岡田周策¹, 大橋 桂¹, 三宅 香¹,
 向井義晴² (¹神歯大院・クリニカル・バイオマテリアル, ²神歯大院・う蝕制御修復)
- P20. (修復) 露髄面の処理に炭酸ガスレーザー照射を併用した直接覆髄法の臨床経過
 【2599】○鈴木雅也¹, 有田祥子², 高田真代², 川嶋里貴², 新海航一¹
 (¹日歯大新潟・保存II, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療)
- P21. (修復) セルフアドヒーシブレジジンセメントの重合収縮挙動
 【2604】○遠藤 肇¹, 石井 亮¹, 佐藤愛子¹, 朝丘哲偉¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 辻本暁正^{1,2}, 宮崎真至^{1,2},
 宮 直利³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³横須賀共済病院)
- P22. (修復) フロアブルレジジンの重合収縮と窩壁適合性
 【2603】 ー窩洞形態の違いによる重合収縮挙動ー
○武村幸彦^{1,2}, 川股亮太², 杉山弘起¹, 櫻井 孝^{2,3}, 花岡孝治³
 (¹神歯大院・う蝕制御修復, ²神歯大院・放射線応用科学, ³神歯大院・歯学教育)

第1日目 ポスター会場

- P23. (修復) 1ステップおよび2ステップセルフエッチアドヒーシブの
 【2603】 コンポジットレジン重合収縮応力の緩和能について
○齋藤 渉, 山本雄嗣, 桃井保子 (鶴大歯・保存修復)
- P24. (修復) バルクフィルコンポジットレジンの重合収縮応力
 【2603】○神谷直孝, 神谷昌宏, 森 俊幸, 壹岐宏二 (日大松戸歯・保存修復)
- P25. (修復) 新規バルクフィルコンポジットレジンシステムに関する研究
 【3102】 一窩洞の大きさが一括充填修復の窩壁適合性に及ぼす影響—
○永井悠太¹, 新海航^{1,2}, 高田真代¹, 有田祥子¹, 川嶋里貴¹, 加藤千景², 鈴木雅也²,
 平 賢久³ (¹日歯大院新潟・硬組織機能治療, ²日歯大新潟・保存II,
³日歯大新潟・総合診療)
- P26. (修復) 裏層材の象牙質窩洞適合性: テフロンモールドに生じる間隙と接着強さの影響
 【2603】○入江正郎¹, 田仲持郎¹, 松本卓也¹, 武田宏明², 鳥井康弘², 吉山昌宏³
 (¹岡大院医歯薬・生体材料, ²岡大院医歯薬・総合歯科, ³岡大院医歯薬・保存修復)
- P27. (修復) 新規ワンステップボンディング材およびコンポジットレジンの象牙質に対する接着性
 【2604】○後閑由香, 水上英子, 真鍋厚史 (昭大歯・保存・美容歯科)
- P28. (修復) 市販ワンステップボンディング材における活性ラジカル発生挙動と接着性
 【2604】 一乾燥時間の違いによる変化—
○武田宏明¹, 入江正郎², 小野早和子¹, 渡邊 翔¹, 大塚恵理¹, 塩津範子¹, 桑山香織¹,
 河野隆幸¹, 松本卓也², 鳥井康弘¹ (¹岡大病院・総合歯科, ²岡大院医歯薬・生体材料)
- P29. (修復) 新規ワンステップボンディング材における象牙質微小引張接着強さについて
 【2604】○星加知宏¹, 西谷佳浩², 高橋 圭¹, 吉山昌宏²
 (¹岡大病院・むし歯科, ²岡大院医歯薬・保存修復)
- P30. (修復) 自己接着性フロアブルコンポジットレジンの人工酸蝕症歯に対する引張り接着強度
 【2604】○村瀬由起¹, 小竹宏朋¹, 西谷佳浩², 吉山昌宏², 玉置幸道³, 堀田正人¹
 (¹朝日大歯・修復, ²岡大院医歯薬・保存修復, ³朝日大歯・理工)
- P31. (修復) ユニバーサル接着システム応用型レジンセメントの初期接着挙動
 【2604】○黒川弘康^{1,2}, 白玉康司¹, 柴崎 翔¹, 瀧本正行¹, 土屋賢司¹, 升谷滋行^{1,2}, 松村正鴻¹,
 宮崎真至^{1,2} (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学)
- P32. (修復) 各種ユニバーサルタイプ接着システムにおけるコンポジットレジンおよび
 【2604】 セラミックの補修復に関する研究
○志賀華絵, 岡田伸男, 櫻井秀人, 長谷部智之, 熊谷啓二,
 工藤義之, 野田 守 (岩医大歯・う蝕)
- P33. (修復) 新規レジンセメント (HPC-100) の接着性について
 【2604】○古澤一範, 河村昌哲, 小松首人, 松田有之, 小正玲子,
 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P34. (修復) 新規セルフアドヒーシブセメント「SA ルーティング プラス」の特徴
 【2604】○杉浦麻梨子, 中山英美, 武井 満 (クラレノリタケデンタル (株))
- P35. (修復) ジルコニアセラミックス表面処理におけるリン酸系機能性モノマーの役割
 【2604】○荒井昌海, 高橋彬文, 佐藤隆明, 高垣智博, 二階堂 徹,
 田上順次 (医科歯科大院・う蝕制御)

- P36. (修復) 歯科用ジルコニアの表面処理に関する研究
 【3102】 —シリカ改良型サンドブラスト処理による表面の変化—
○岡田周策¹, 飯塚純子¹, 松島 大¹, 武村幸彦^{1,2}, 杉崎新一郎¹, 向井義晴¹
 (¹神歯大院・う蝕制御修復, ²神歯大院・放射線応用科学)
- P37. (修復) CAD/CAM 用レジンブロック材料の表面処理方法の違いによる
 【2604】 セルフアドヒーズレジンセメントの接着耐久性への影響
○南澤博人, 福島庄一, 伏島歩登志, 熊谷知弘 ((株) ジーシー)
- P38. (修復) CAD/CAM 用コンポジットレジンブロックに対するレジンセメントの接着性について
 【2604】○岩佐一弘, 白石 充, 宮地秀彦, 谷本啓彰, 恩田康平, 山本一世 (大歯大・保存)
- P39. (歯内) プログライダーによるグライドパス形成能の評価
 【2503】○下島かおり, 佐藤生野, 渡辺亮一郎, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P40. (歯内) ProTaper Next による根管形成の評価
 【2503】 —根管湾曲度と根管壁変位量の相関関係—
○田中美香^{1,2}, 下島かおり¹, 富永尚宏^{1,2}, 武藤徳子¹,
 石井信之¹ (¹神歯大院・歯内, ²富永歯科クリニック)
- P41. (歯内) 新型根管形成用エンジンおよび試作型ニッケルチタンロータリーファイルの形成能
 【2503】○時田大輔, 宮良香菜, 海老原 新, 須田英明 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P42. (歯内) Austenite 相と R 相 Ni-Ti file の根管切削評価
 【2503】○五味涼子¹, 伊澤真人¹, 辻本恭久^{1,2}, 松島 潔^{1,2}
 (¹日大松戸歯・歯内, ²日大口腔科学研究所)
- P43. (歯内) 異なる往復運動による根管形成特性に関する研究
 【2503】○中川寛一^{1,2}, 荒木健太郎¹, 笠原明人¹,
 石井信之² (¹Pacific Endodontic Research Foundation Japan, ²神歯大院・歯内)
- P44. (歯内) K-ファイルの刃部先端の切削能が根管拡大形成に与える影響について
 【2503】○由井昭平¹, 木方一貴², 小栗健策², 堀 雅晴², 由井景子¹, 瀧谷佳晃²,
 河野 哲², 吉田隆一² (¹由井歯科, ²朝日大歯・歯内)
- P45. (歯内) 糊剤根管充填用試作コンデンサーの使用感と填塞率の評価
 【2503】○平 亜希子¹, 武市 収^{1,2}, 羽鳥啓介^{1,2}, 勝呂 尚^{1,2}, 小木曾文内^{1,2}
 (¹日大歯・歯内療法, ²日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)
- P46. (歯内) ニッケルチタン製 Self-Adjusting File に関する研究
 【2503】 —根管洗浄液および振動数による特性—
○藤巻龍治¹, 鈴木二郎¹, 岡田周策², 石井信之¹
 (¹神歯大院・歯内, ²神歯大院・う蝕制御修復)
- P47. (歯内) 模擬根管内におけるレーザー洗浄効果の流体解析
 【2503】○木原智子¹, 吉嶺嘉人¹, 松本妃可², 新井裕基¹, 赤峰昭文¹
 (¹九大歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大病院・歯内治療科)
- P48. (歯内) 試作カテキン根管洗浄液による *E faecalis* への殺菌効果への検討
 【2503】○山田嘉重¹, 増田宜子¹, 木村裕一², 宮崎 隆³
 (¹昭大歯・保存・歯内, ²奥羽大歯・歯内, ³昭大歯・保存・理工)
- P49. (歯内) pH を調整した低濃度 EDTA 溶液を用いた安全で確実なスミヤー層の除去
 【2503】○横田兼欣¹, 川島伸之² (¹日本歯科薬品 (株), ²医科歯科大院・歯髄生物)

第1日目 ポスター会場

- P50. (歯内) 吸収性ガッタパーチャを移植したラット脛骨の骨組織に及ぼす影響
【2503】○高橋哲哉, 門倉弘志, 井出祐樹, 上田堯之, 日下洋平,
鈴木瑛子, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)
- P51. (歯内) イオン徐放性 S-PRG フィラー含有根管シーラーの組織学的検討
【2503】○田中佐織, 宮治裕史, 西田絵利香, 井上加菜, 宮田さほり, 川本康平, 村上秀輔,
金山和泉, 加藤昭人, 川浪雅光 (北大院歯・歯周・歯内)
- P52. (歯内) 試作イオン徐放性 S-PRG 含有ルートキャナルシーラーの
【2503】 根尖歯周組織治癒に関する組織学的評価
.....○飯野華絵¹, 北島佳代子^{1,2}, 新井恭子^{1,2}, 五十嵐 勝^{1,2}
(¹日歯大院新潟・硬組織機能治療, ²日歯大新潟・保存 I)
- P53. (歯内) CPC 担持ポリマー粒子の応用による長期的な抗菌効果を備えた根管充填シーラーの開発
【2503】○北川晴朗¹, 北川蘭奈¹, 竹田かほる¹, 林 美加子¹, 今里 聡²
(¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²阪大院歯・歯科理工)
- P54. (歯内) α -TCP/Te-CP セメントの根管充填用シーラーへの応用
【2503】 ー酸化ビスマス粒子径による影響ー
.....○神山智佳子¹, 武田進平¹, 河野 哲¹, 玉置幸道², 吉田隆一¹
(¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・理工)
- P55. (歯内) 光硬化型 MTA 様フロアブルレジンの逆根管充填への応用
【2503】○松本妃可¹, 吉嶺嘉人², 新井裕基², 木原智子², 赤峰昭文²
(¹九大病院・歯内治療科, ²九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P56. (歯内) ユージノール濃度を低減させた酸化亜鉛ユージノールセメントの物性について
【2503】○前田宗宏¹, 石塚克巳¹, 橋本修一², 勝海一郎¹ (¹日歯大・保存, ²日歯大)
- P57. (歯内) 炎症性サイトカイン誘導 MMP-3 はヒト骨格筋幹細胞由来象牙芽細胞の増殖を制御する
【2503】○川合里絵¹, 尾関伸明¹, 長谷奈央子¹, 山口秀幸¹, 檜山太希¹, 茂木眞希雄², 松本 享¹,
中田和彦¹ (¹愛院大歯・歯内治療, ²愛院大薬・生体機能化学)
- P58. (歯内) ゲニステインによる抗炎症抑制効果のメカニズムについて
【2503】○半田慶介^{1,2}, 林 敬次郎¹, 小池俊之¹, 齋藤正寛², 齋藤隆史¹
(¹北医大歯・う蝕制御, ²東北大院歯・保存)
- P59. (歯内) Interleukin-17 がヒト歯髓線維芽細胞の炎症メディエーター発現に及ぼす影響
【2503】○中西 正, 武川大輔, 平尾功治, 湯本浩通, 松尾敬志 (徳大院・保存)
- P60. (歯内) 炎症誘導における新規核内制御分子 NAF1 の解析
【2503】○板東秀典^{1,2}, 熱海 徹², 小椋英樹², 村上正晃², 伊藤祥作¹, 林 美加子¹
(¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²北大遺伝子病制御研究所・分子神経免疫)
- P61. (歯周) 自己集合性ペプチドゲルの歯肉における局所止血作用
【3102】○畑中加珠, 前田博史, 高柴正悟 (岡大院医歯薬・歯周病態)
- P62. (歯周) 自己血由来多血小板フィブリン膜と β -TCP による歯周組織再生効果: 症例報告
【2504】○奥田一博¹, 中島 悠¹, 小林美登¹, 神谷真菜¹, 堀水 慎¹, 川瀬知之², 吉江弘正¹
(¹新大院医歯・歯周, ²新大院医歯・歯科薬理)

- P63. (歯周) 歯科用 CT を使用した抜歯後の歯槽堤形態変化の評価
 【2304】 ……………○片山沙織¹, 井川貴博¹, 小野 彌¹, 丸山起一¹, 北條彩和子², 須田智也¹, 秋月達也^{1,3}, 上野大輔⁴, 佐藤淳一⁴, 三邊正人³, 児玉利朗², 和泉雄一¹ (¹医科歯科大院・歯周病, ²神歯大院・インプラント・歯周病, ³神歯大院・歯周病, ⁴鶴大病院・口腔顎顔面インプラント科)
- P64. (歯周) 限局型慢性歯周炎に対して骨移植を伴う歯周組織再生療法を施行した症例
 【2504】 ……………○窪川恵太¹, 海瀬聖仁¹, 三木 学¹, 岩井由紀子¹, 石岡康明¹, 武藤昭紀¹, 山下秀一郎², 吉成伸夫¹ (¹松歯大・保存, ²東歯大・口健)
- P65. (歯周) 薬剤性歯肉増殖患者に対する訪問診療での非外科的治療の 1 症例
 【2504】 ……………○加藤智崇, 山口真広, 内藤 徹 (福歯大・高齢者歯科)
- P66. (歯周) 侵襲性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
 【2504】 ……………○中村輝夫 (中村歯科医院)
- P67. (歯周) 難治性根尖性歯周炎を有する歯周炎患者を保存治療と MTM で対応した 12 年経過症例
 【2504】 ……………○小出容子¹, 三河雅敏², 宮下 元^{1,3}, 山本松男¹ (¹昭歯大・歯周病, ²みかわ矯正歯科クリニック, ³宮下歯科医院)
- P68. (歯周) インプラント植立部の歯肉退縮に対して歯周外科にて審美的回復を試みた一症例
 【2609】 ……………○白井義英¹, 本多正直¹, 今泉健太¹, 梅田 誠^{1,2} (¹大歯大病院・歯周治療科, ²大歯大・歯周病)
- P69. (歯周) 福岡歯科大学学生の喫煙状況と生活習慣・ストレスとの関連
 【3001】 ……………○安 忠大, 谷口奈央, 福地浩文, 米田雅裕, 梶尾陽介, 廣藤卓雄 (福歯大・総合歯科)
- P70. (歯周) 税務署職員における口腔衛生指導 (航空自衛隊隊員との比較)
 【3302】 ……………○車田文雄¹, 長岡正博¹, 廣瀬公治¹, 齋藤高弘¹, 佐藤穂子², 佐々木重夫², 木村裕一² (¹奥羽歯大・口腔衛生, ²奥羽歯大・歯内)
- P71. (歯周) 口腔ケア時のストレスについて
 【2504】 ……………○村井 治¹, 須和部京介¹, 佐々木大輔¹, 富樫正幸², 水城まさみ³, 菊池喜博³, 八重柏 隆¹ (¹岩医歯大・歯周, ²とがし歯科クリニック, ³(独)国立病院機構盛岡病院)
- P72. (歯周) 当院糖尿病教育入院患者におけるメタボリックシンドロームと歯周病の関連性
 【2402】 ……………○杉 典子, 山部こころ, 後藤方通 (洛和会音羽病院・総合歯科)
- P73. (歯周) 口腔内細菌と歯肉線維芽細胞に対するプロポリスの効果
 【2203】 ……………○織田洋武¹, 丸山昂介¹, 中川種昭², 佐藤 聡¹ (¹日歯大新潟・歯周病, ²慶応大医・歯科・口腔外科)
- P74. (歯周) ヤマブシタケ乾燥粉末による口腔細菌叢制御の可能性
 【2203】 ……………○丸山真達¹, 川井絢矢², 小林利彰¹, 柴崎頭一郎¹ (¹ライオン (株) オーラルケア研究所, ²ホクト (株) きのこ総合研究所)
- P75. (その他) 海藻ミル由来のレクチンを用いた口腔感染制御システムの検討
 【2203】 ……………○塩田康祥¹, 伊東 孝², 河田有祐², 大久保圭祐¹, 今村幸治³, 山本直史², 前田博史¹, 高柴正悟¹ (¹岡大院医歯薬・歯周病態, ²岡大病院・歯周科, ³(株) グライエンス)
- P76. (その他) イグサ抽出液のオーラルヘルスケア製品への応用に関する研究
 【3002】 ……………○細川由樹, 湯本浩通, 平尾功治, 高橋加奈子, 松尾敬志 (徳大院・保存)

第1日目 ポスター会場

P77. (その他) ヤマブシタケ抽出物の抗菌活性

【2203】 —試験管内およびヒト口腔内における検討—

……………○徳田雅行¹, 川井絢矢³, 作田哲也¹, 小山 徹¹, 宮下桂子¹, 藤澤真理¹, 江本真規子¹,
森元陽子¹, 鳥居光男¹, 松下健二² (¹鹿大院医歯・修復歯内, ²鹿大院医歯・長寿口腔科学,
³ホクト(株)きのこ総合研究所)

P78. (その他) 歯周病原細菌に対する血清抗体価と生活習慣病の関連性の検討

【2499】 —ハワイ在住日系米人の歯科検診結果より—

……………○峯岡 茜¹, 西村英紀³, 栗原英見² (¹広大院医歯薬・健康増進,
²広大院医歯薬・歯周病態, ³九大院歯・口腔機能(歯周))

P79. (その他) 離島・僻地における歯科の役割(五島市椏島における実態調査)第2報

【2107】 ……………○井川一成, 林 善彦(長大院医歯薬・齲蝕)

P80. (その他) 学校歯科健診における歯肉炎の診査誤差に関する分析

【2108】 ……………○木暮ミカ, 天池千嘉子, 小野真奈美, 計良倫子(明倫短大・歯科衛生士学科)

第2日目 10月31日(金) A会場(1F テルサホール)

- 9:00~10:20 シンポジウム3
- 11:00~12:00 特別講演2
- 12:00~13:00 編集連絡委員会(C会場にて)
- 12:10~13:00 ランチョンセミナー3(B会場にて)
- 13:00~14:00 ポスター発表(ポスター会場にて)
- 14:00~15:40 研究発表

座長 福島正義(新大院医歯)

- A1-1400. (修復) ポリマイクロバイアルバイオフィルムに対するホームブリーチング剤の殺菌効果
【2501】
—培養期間延長モデルにおける検討—
…○長谷川晴彦¹, 富山 潔¹, 河田 亮², 熊田秀文^{3,5}, 飯塚純子¹, 倉持江里香¹, 椎谷 亨¹,
東 一善², 寺中敏夫¹, 高橋 理², 浜田信城⁴, 向井義晴¹ (¹神歯大院・う蝕制御修復,
²神歯大院・神経組織発生, ³神歯大院・歯学教育, ⁴神歯大院・微生物感染)
- A2-1410. (修復) 各種修復材料におけるポリマイクロバイアルバイオフィルムの付着性(II)
【3102】
—表面粗さの違いによる付着性—
……………○寺中文字^{1,5}, 富山 潔^{2,5}, 熊田秀文^{3,5}, 三宅 香^{1,5}, 芹田枝里^{1,5}, 大橋 桂^{1,5},
清水統太^{4,5}, 向井義晴^{2,5}, 浜田信城^{3,5}, 二瓶智太郎^{1,5}
(¹神歯大院・クリニカル・バイオマテリアル, ²神歯大院・う蝕制御修復,
³神歯大院・微生物感染, ⁴神歯大院・顎咬合機能回復補綴医学,
⁵横須賀・湘南地域災害医療歯学研究センター)
- A3-1420. (歯内) デンタルバイオフィルムの形成と制御に関する包括的 *in situ* 解析
【2503】
—各細菌属の経時的定量解析—
……………○和気菜々子¹, 朝日陽子¹, 町 博之², 野村由一郎¹, 林 美加子¹,
恵比須繁之¹ (¹阪大院歯・感染制御(保存), ²阪大歯附属歯科技工士学校)

座長 松島 潔(日大松戸歯)

- A4-1430. (歯内) 多血小板血漿が象牙芽細胞様細胞(KN-3細胞)に与える影響
【2503】
……………○廉 晃勲^{1,2}, 鷲尾絢子¹, 諸富孝彦¹, 永吉雅人¹,
北村知昭¹ (¹九歯大・保存, ²九歯大・感染分子生物)
- A5-1440. (歯内) 象牙芽細胞分化マーカー発現に対する炎症性サイトカインの影響
【2503】
……………○中川愛加, 諸富孝彦, 永吉雅人, 北村知昭(九歯大・保存)

座長 北村知昭(九歯大)

- A6-1500. (歯内) ラット感染根管治療モデルの開発
【2503】
…○米田直道¹, 野村由一郎¹, 呉本勝隆¹, 松井沙織¹, 石本卓也², 中野貴由², 恵比須繁之¹,
林 美加子¹ (¹阪大院歯・感染制御(保存), ²阪大院工・マテリアル生産科学)
- A7-1510. (その他) プラズマ処理水を用いた新しい殺菌技術
【3101】
……○北野勝久^{1,3}, 井川 聡², 山崎弘光³, 白井エミ⁴, 田崎達也⁴, 大島朋子^{1,3}, 山本 要⁵,
細矢哲康⁵, 前田伸子³, 桃井保子⁴ (¹阪大院工・アトミックデザイン研究センター,
²大阪府立産業技術総合研究所, ³鶴大歯・口腔微生物, ⁴鶴大歯・保存修復,
⁵鶴大歯・歯内療法)

第2日目 A会場

座長 島内英俊（東北大院歯）

- A8-1520. (歯内) プラズマ処理水による根管消毒の有効性
【2503】 —Candida に対する効果—
…………○山本 要¹, 大島朋子^{2,3}, 山崎弘光², 北野勝久^{2,3}, 井川 聡⁴, 細矢哲康¹, 前田伸子²
(¹鶴大歯・歯内療法, ²鶴大歯・口腔微生物, ³阪大院工・アトミックデザイン研究センター,
⁴大阪府立産業技術総合研究所)
- A9-1530. (その他) スリランカ・ペラデニア大学への従来型無償資金援助システムの成果と,
【2199】 求められる次世代型国際協力システム
…………○志賀千尋¹, 上久保靖彦² (¹はにデンタルクリニック, ²京大院医・人間健康科学)

15 : 40～15 : 50 閉会の辞

第2日目 10月31日(金) B会場(3F アプローチ)

9:00~10:50 研究発表

座長 堀田正人(朝日大歯)

- B11-0900. (修復) 乳歯 white spot 部に塗布したナノシール歯面コート材と歯面の色彩ならびに組織変化
【2699】○細矢由美子^{1,2}, 遠藤 肇², 高橋史典², 黒川弘康²,
宮崎真至² (¹東北大歯・小児発達歯科学, ²日大歯・保存修復)
- B12-0910. (修復) 光干渉断層装置, 共焦点レーザー走査型顕微鏡および
【2501】 実体顕微鏡を用いた抜去白歯 White spot の観察
.....○指宿隆秀¹, 北迫勇一¹, Alireza Sadr², 島田康史¹, 角 保徳³, 田上順次¹
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大・国際交流センター,
³国立長寿医療研究センター病院・先端医療部口腔機能再建科)
- B13-0920. (修復) OCTを用いた POs-Ca およびフッ化物配合ガムによる口腔内 white spot の再石灰化臨床評価
【2501】○杉浦美穂¹, 北迫勇一¹, Alireza Sadr², 島田康史¹, 角 保徳³,
田上順次¹ (¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大・国際交流センター,
³国立長寿医療研究センター病院・先端医療部口腔機能再建科)

座長 山本一世(大歯大)

- B14-0930. (修復) コンポジットレジン修復における窩底部象牙質う蝕の SS-OCT3D 評価
【2501】○松浦千尋¹, 島田康史¹, サダル アリレザ², 田上順次¹, 角 保徳³
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大・国際交流センター,
³国立長寿医療研究センター病院・先端医療部口腔機能再建科)
- B15-0940. (修復) 接着修復窩縁部に生じたエナメル質亀裂の SS-OCT 評価
【2501】○田端倫子¹, 島田康史¹, サダル アリレザ², 田上順次¹, 角 保徳³
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大・国際交流センター,
³国立長寿医療研究センター病院・先端医療部口腔機能再建科)

座長 桃井保子(鶴大歯)

- B16-1000. (修復) セルフエッチングアドヒーズブにおける *in vitro*, *in vivo* の接合界面の構造解析
【2604】○陶山雄司, 山田敏元, 森上 誠, 宇野 滋, 杉崎順平(虎の門病院・歯科)
- B17-1010. (修復) FCP-COMPLEX 処理した人工脱灰象牙質に対するレジン接着界面の評価
【2604】○後村純史, 井上 剛, 増子律子, 品川淳一, 二階堂 徹,
田上順次(医科歯科大院・う蝕制御)
- B18-1020. (修復) 新規接着性レジンセメントシステムと新規ハイブリッド型レジンブロックを用いた
【2604】 CAD/CAM アンレー修復の接着挙動
.....○石井詔子, 前野雅彦, 小川信太郎, 河合貴俊, 中村昇司,
柵木寿男, 奈良陽一郎(日歯大・接着)

座長 真鍋厚史(昭大歯)

- B19-1030. (修復) エナメル質表層下脱灰層へのストロンチウムとフッ化物の取り込み
【2501】○半場秀典, 中村圭喜, 中嶋省志, 二階堂 徹, 田上順次(医科歯科大院・う蝕制御)

第2日目 B会場

B20-1040. (修復) エナメル質表層下脱灰病巣の再石灰化過程における重炭酸イオンの影響
【2501】 ……○倉持江里香, 飯塚純子, 長谷川晴彦, 國松雄一, 齒部悠子, 松島 大, 椎谷 亨,
富山 潔, 向井義晴 (神歯大院・う蝕制御修復)

11:00~12:00 特別講演2 (A会場にて)
12:00~13:00 編集連絡委員会 (C会場にて)
12:10~13:00 ランチョンセミナー3
13:00~14:00 ポスター発表 (ポスター会場にて)
14:00~14:50 研究発表

座長 沼部幸博 (日歯大)

B21-1400. (歯周) 腫瘍壊死因子抑制薬治療前後における歯周・血清蛋白プロファイル
【2402】 ……○小林哲夫^{1,2}, 横山智子¹, 岡田 萌¹, 吉江弘正¹ (新大院医歯・歯周, ²新大歯・総診)

B22-1410. (歯周) 歯根膜細胞における低酸素誘導因子による PLAP-1 発現制御
【2504】 ……○山本智美, 竹立匡秀, 沢田啓吾, 山羽聡子, 森本千晶,
山田 聡, 村上伸也 (阪大院歯・免疫制御 (治療))

B23-1420. (歯周) FGF-2 存在下で分化した単球は M2 マクロファージに類似した形質を有する
【2504】 ……○長谷川詩織, 柳田 学, 久保田実木子, 森 健太, 山下元三,
山田 聡, 北村正博, 村上伸也 (阪大院歯・免疫制御 (治療))

座長 栗原英見 (広大院医歯薬)

B24-1430. (歯周) *Porphyromonas gingivalis* 経口単回投与によるマウス腸内細菌叢の変動
【2504】 ……○中島麻由佳^{1,2}, 有松 圭^{1,2}, 高橋直紀^{1,2}, 皆川高嘉^{1,2}, 山田ひとみ^{1,2}, 松田由実^{1,2},
佐藤圭祐^{1,2}, 多部田康一², 中島貴子³, 山崎和久¹ (新大院医歯・口腔保健学,
²新大院医歯・歯周, ³新大院医歯・歯学教育研究開発)

B25-1440. (歯周) 歯肉溝滲出液における出血反応と酵素活性との関係
【2504】 ……○伊藤 弘¹, 沼部幸博¹, 関野 愉¹, 村樫悦子¹, 石黒一美¹, 小川智久², 戸円智幸³,
橋本修一⁴, 永田達也⁵, 濱田 亮⁵ (日歯大・歯周病, ²日歯大・総合診療,
³日歯大共同利用研究センター・アイソトープ研究施設, ⁴日歯大, ⁵東京都)

15:00~15:40 研究発表 (A会場にて)
15:40~15:50 閉会の辞 (A会場にて)

第2日目 10月31日(金) ポスター会場(3F ロビー・研修室A・交流室A)

- 8:30~9:00 ポスター準備 (P81~173)
 9:00~13:00 ポスター掲示 (P81~173)
 13:00~14:00 ポスター発表 (P81~173)
 14:00~15:40 ポスター掲示 (P81~173)
 15:40~16:10 ポスター撤去 (P81~173)

- P81. (修復) 新規コンポジットレジン耐摩耗特性
 【2603】○伊藤小町, 有田明史, 熊谷知弘 ((株) ジーシー)
- P82. (修復) フロアブルレジン耐摩耗性に関する研究
 【2603】○坪田圭司^{1,2}, 川本 諒^{1,2}, 島村 稔¹, 大塚詠一朗¹, 石井 亮¹, 清水裕亮¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 宮崎真至^{1,2} (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学)
- P83. (修復) セルフアドヒーズレジンセメント耐摩耗性について
 【2604】○横川未穂¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 辻本暁正^{1,2}, 遠藤 肇¹, 飯野正義¹, 鈴木崇之¹, 柴崎 翔¹, 宮崎真至^{1,2} (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学)
- P84. (修復) 試作フロアブルコンポジットレジン two-body wear
 【2603】○平 賢久¹, 永井悠太², 高田真代², 有田祥子², 川嶋里貴², 加藤千景³, 鈴木雅也³, 新海航一³ (¹日歯大新潟・総合診療, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療, ³日歯大新潟・保存II)
- P85. (修復) 各種研磨システムによるユニバーサルレジンとフロアブルレジン表面光沢度
 【2603】○小川信太郎¹, 村田卓也¹, 石井詔子¹, 丸山沙絵子¹, 柵木寿男¹, 奈良陽一郎¹, DOGON II² (¹日歯大・接着, ²ハーバード大歯・生体材料)
- P86. (修復) PMTCペーストがエナメル質および修復物表面性状に及ぼす影響
 【3002】○川本 諒^{1,2}, 古宅真由美¹, 竹中宏隆¹, 吉田ふみ¹, 野尻貴絵¹, 松吉佐季¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 宮崎真至^{1,2}, 齊藤充良³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³齊藤歯科医院)
- P87. (修復) S-PRG フィラー含有仮着用セメントに関する研究
 【2604】○恩田康平, 初岡昌憲, 野津繁生, 三浦 樹, 竹内 摂, 黄地智子, 山本一世 (大歯大・保存)
- P88. (修復) 仮着材の性能に関する研究
 【3102】○緑野智康^{1,2}, 大橋 桂¹, 三宅 香¹, 寺中文字子¹, 二瓶智太郎¹ (¹神歯大院・クリニカル・バイオマテリアル, ²神歯大院・高度先進口腔医学)
- P89. (修復) 新規歯科材料としての熱応答性ポリウレタンの基礎的研究
 【3102】 (第一報) 熱応答性ポリウレタンの機械的性質
○富田浩一¹, 蟹江隆人², 徳田雅行¹, 鳥居光男¹ (¹鹿大院医歯・修復歯内, ²鹿大院医歯・生体材料)
- P90. (修復) ゴム質印象材の硬化特性
 【3101】○古市哲也¹, 村山良介¹, 市野 翔¹, 利根川雅佳¹, 田村ゆきえ¹, 陸田明智^{1,2}, 宮崎真至^{1,2}, 福本敬一^{1,3} (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³福本歯科医院)

第2日目 ポスター会場

- P91. (修復) レジン系仮封材の齶蝕原因菌に対する抗菌性
【2603】○岡野智子, 鈴木英明, 鈴木義純, 三田 肇, 熱田 互, 並木泰次,
岡田珠美, 平山聡司 (日大松戸歯・保存修復)
- P92. (修復) 新規バイオアクティブセメントのイオン放出と抗菌性について
【2203】近藤有紀¹, ○植原 治², 倉重圭史¹, 伊藤修一³, 千葉逸朗², 斎藤隆史³,
齊藤正人¹ (¹北医大歯・小児歯科, ²北医大歯・保健衛生, ³北医大歯・う蝕制御)
- P93. (修復) S-PRG フィラーから溶出する各種元素の抗菌性
【3102】○森田侑宜, 藤井和夫, 玄 太裕, 田村大輔, 作 誠太郎, 堀田正人 (朝日大歯・修復)
- P94. (修復) アパタイト光触媒配合歯磨剤の抗菌性
【3103】○駒田裕子¹, 亀水秀男², 玉置幸道¹ (¹朝日大歯・歯科理工, ²朝日大歯・物理)
- P95. (修復) ワンステップボンディング材が歯質アパタイトの脱灰におよぼす影響 (第2報)
【3102】○藤田 (中島) 光¹, 関根哲子¹, 岩井啓寿¹, 岡田珠美¹, 鈴木英明¹, 西山典宏²,
平山聡司¹ (¹日大松戸歯・保存修復, ²日大松戸歯・生体材料)
- P96. (修復) 試作ワンステップボンディング材と歯質における反応生成物の分析
【3102】○横田容子¹, 西山典宏², 和田守康¹ (¹日大松戸歯・再生歯科治療,
²日大松戸歯・歯科理工)
- P97. (修復) アルゴンイオンエッチングによるボンディング層の評価
【2604】○岸 真由美¹, 平田広一郎² (¹(株) トクヤマ・RC 研究グループ,
²(株) トクヤマデンタル・つくば研究所)
- P98. (修復) ブラッシングによるコンポジットレジンの色調変化に関する研究 (第2報)
【2605】超微粒子粉末配合ラバーによる影響—
.....○菊地ひとみ¹, 鈴木雅也², 佐藤治美¹, 宮崎晶子¹, 土田智子¹, 筒井紀子¹, 原田志保¹,
煤賀美緒¹, 両角祐子³, 佐野 晃⁴, 佐野健二⁴, 新海航一² (¹日歯大新潟短大,
²日歯大新潟・保存II, ³日歯大新潟・歯周, ⁴デンタルプロ (株))
- P99. (修復) レイヤリング用コンポジットレジンにおける色の变化
【2603】○島村 稔¹, 飯野正義¹, 寺井里沙¹, 細矢由美子¹, 安藤 進¹, 黒川弘康^{1,2}, 宮崎真至^{1,2},
近藤 貢³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³近藤歯科医院)
- P100. (修復) レジンセメントがラミネートベニア修復の色調に与える影響
【2633】○油井知雄, 泉川昌宣, 伊藤修一, 斎藤隆史 (北医大歯・う蝕制御)
- P101. (修復) 生活歯漂白方法の比較検討
【2398】卵殻による漂白効果の評価ならびに表面粗さ—
.....○有馬英夫¹, 木庭健次², 木村裕一¹, 佐藤穂子¹, 佐々木重夫¹, 山崎信夫¹, 山田真義¹,
車田文雄³, 齋藤高弘³ (¹奥羽大歯・歯内, ²春日ビル歯科診療所, ³奥羽大歯・口腔衛生)
- P102. (修復) ポリリン酸含有試作漂白材の抜去歯への影響
【2605】色調変化と表面性状の観察—
.....○小川弘美¹, 黒川千尋¹, 玉崗慶鐘¹, 東光照夫¹, 真鍋厚史¹, 宮崎 隆²
(¹昭大歯・保存・美容歯科, ²昭大歯・保存・理工)
- P103. (修復) 光干渉断層装置を用いたホワイトニング前後の歯質の観察
【2605】ラマン分光法, 近赤外線分光法との比較検討—
.....○水木ゆき菜¹, 松尾涼子¹, 細川真弓³, 鹿熊秀雄³, 片岡 有², 宮崎 隆²,
真鍋厚史¹ (¹昭大歯・保存・美容歯科, ²昭大歯・保存・理工, ³(株) 吉田製作所)

- P104. (修復) フッ化物含有ホームブリーチング剤の象牙質脱灰抑制能
 【2501】○實吉安正, 飯塚純子, 長谷川晴彦, 倉持江里香, 岡田周策,
 向井義晴 (神歯大院・う蝕制御修復)
- P105. (修復) 新規 S-PRG フィラー配合バーニッシュの象牙質脱灰抑制能
 【2501】○片岡あい子¹, 椎谷 亨², 藤野富久江¹, 富山 潔², 飯塚純子², 長谷川晴彦²,
 倉持江里香², 大橋 桂³, 二瓶智太郎³, 向井義晴² (¹神歯大短大・歯科衛生学科,
²神歯大院・う蝕制御修復, ³神歯大院・クリニカル・バイオマテリアル)
- P106. (修復) ブリーチング法を利用したエナメル質表層下脱灰病巣の再石灰化戦略
 【2501】 —唾液浸漬期間延長モデルによる検討—
○飯塚純子¹, 國松雄一¹, 谷口紀江², 倉持江里香¹, 長谷川晴彦¹, 菌部悠子¹, 松島 大¹,
 櫻井 孝², 高垣裕子³, 寺中敏夫¹, 向井義晴¹ (神歯大院・う蝕制御修復,
²神歯大院・放射線応用科学, ³神歯大院・硬組織分子細胞生物)
- P107. (修復) S-PRG フィラー含有ペーストによるエナメル質脱灰抑制効果
 【3001】 —SEM/EDS, μ -PIXE による表面解析—
○中村圭喜¹, 半場秀典¹, 宇尾基弘², 二階堂 徹¹, 田上順次^{1,2}
 (¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大院・先端材料評価)
- P108. (修復) *Streptococcus mutans* に対する厚朴由来抽出物の殺菌ならびに抗バイオフィルム効果の検討
 【2203】○坂上雄樹^{1,2}, 土門久哲², 小田真隆², 興地隆史¹, 寺尾 豊²
 (¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・微生物感染症)
- P109. (修復) Listerine に添加された成分が *Streptococcus mutans* バイオフィルムへの浸透性に与える影響
 【2203】 —キャピラリーフローセルを用いた経時的観察—
○竹中彰治¹, 大墨竜也¹, 坂上雄樹¹, 若松里佳¹, 寺尾 豊²,
 興地隆史¹ (¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・微生物感染症)
- P110. (修復) 洗口液に含まれるエタノールが *Streptococcus mutans* バイオフィルム内部への
 【2203】 浸透性に与える影響について
○山本成美¹, 竹中彰治¹, 大墨竜也¹, 坂上雄樹¹, 若松里佳¹, 寺尾 豊²,
 興地隆史¹ (¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・微生物感染症)
- P111. (その他) 全身疾患に影響を及ぼす *Streptococcus mutans* 新規病原性因子の解析
 【2203】○藤島 慶², 徳田雅行¹, 鳥居光男¹ (¹鹿大院医歯・修復歯内, ²鹿大院医歯・顎顔面補綴)
- P112. (修復) 問題 (欠陥) を有する歯冠修復物のモニタリングの長期臨床成績
 【2699】○久保至誠¹, 林 善彦² (長大病院・医療教育開発センター, ²長大院医歯葉・齲蝕)
- P113. (修復) セルフエッチングシステムを用いた歯頸部レジン修復物の長期臨床成績
 【2603】○笹崎弘己, 遠藤達雄, 齋藤正寛 (東北大院歯・保存)
- P114. (修復) 下顎切歯の咬耗と象牙質露出の測定
 【2906】○神農泰生, 西谷佳浩, 吉山昌宏 (岡大院医歯葉・保存修復)
- P115. (修復) リン酸カルシウム系ペーストの歯質ケア材としての有用性
 【2502】 —第1報: ミネラル成分のヒト抜去歯脱灰歯質への移行について—
○千葉敏江¹, 林 応璣², 下田信治¹, 桃井保子²
 (¹鶴大歯・口腔解剖, ²鶴大歯・保存修復)
- P116. (修復) 隣接面のプラークコントロールに関する研究
 【3002】 第9報 各種口腔清掃用具組み合わせによる人工歯隣接面のプラーク除去効率
○大塚良子, 中野正寛, 菅原豊太郎, 植松裕美, 白井エミ, 桃井保子 (鶴大歯・保存修復)

第2日目 ポスター会場

- P117. (修復) 青色励起光源を利用した3種試作励起蛍光う蝕象牙質認識・除去システムについて
【2501】○勝又桂子, 山田 理, 瀧野浩之, 伊佐津克彦, 長谷川篤司(昭大歯・保存・総合診療)
- P118. (修復) 波長掃引光干渉断層撮影(SS-OCT)による人工初期エナメル質う蝕の検出
【2501】○山口純世¹, 片岡 有², 細川真弓⁴, 鹿熊秀雄⁴, 佐野 司³, 宮崎 隆²,
真鍋厚史¹ (¹昭大歯・保存・美容歯科, ²昭大歯・保存・理工, ³昭大歯・歯科放射線医学,
⁴(株)吉田製作所)
- P119. (歯内) 前処理としての熱刺激条件の違いが象牙芽細胞様細胞の熱耐性能に与える影響
【2503】○諸富孝彦¹, 阿南 壽², 北村知昭¹ (¹九歯大・保存, ²福歯大・修復・歯内)
- P120. (歯内) ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤による象牙芽細胞前駆細胞株の分化誘導
【3104】○シャミマ スルタナ¹, 植原 治², 吉田光希³, 川上智史⁴, 安彦善裕³, 斎藤隆史¹
(¹北医大歯・う蝕制御, ²北医大歯・保健衛生, ³北医大歯・臨床口腔病理,
⁴北医大歯・高度先進保存)
- P121. (歯内) 歯髄再生を目指したbFGFとsimvastatinの同時徐放化ゼラチンの作製
【2503】○森戸亮行^{1,2}, 松井 誠¹, 吉田拓正², 田畑泰彦¹, 細矢哲康²
(¹京大再生医科学研究所・生体材料, ²鶴大歯・歯内療法)
- P122. (歯内) α -TCP/Te-CPセメントの直接覆髄薬としての評価
【2503】○長谷川智哉¹, 川木晴美², 武田進平¹, 河野 哲¹, 玉置幸道³, 土井 豊³, 近藤信夫²,
吉田隆一¹ (¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔生化学, ³朝日大歯・理工)
- P123. (歯内) 歯髄由来幹細胞と象牙質顆粒の骨補填材としての評価
【2503】○小栗健策¹, 川木晴美², 田中雅士¹, 森 春菜¹, 河野 哲¹, 近藤信夫²,
吉田隆一¹ (¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔生化学)
- P124. (歯内) アルギン酸に懸濁した骨髄細胞による多孔質ハイドロキシアパタイト担体内骨形成
【2503】○藪内崇督, 柿木栄幸, 好川正孝(大歯大・口腔治療)
- P125. (歯内) Matrix trioxide aggregate (MTA) の歯髄細胞接着・増殖・アポトーシスに及ぼす効果の検討
【3102】○永安慎太郎¹, 鈴木茂樹¹, 星野博昭¹, 小武家誠司¹, 本山智得³,
西村英紀² (¹広大院医歯薬・健康増進, ²九大院歯・口腔機能(歯周), ³(医)本山歯科医院)
- P126. (歯内) MTAによるATF6を介した骨芽細胞の石灰化促進作用
【2206】○前田豊信¹, 原元信貴², 有馬英夫³, 木村裕一³
(¹奥羽大歯・分子生物, ²ゲンズデンタルオフィス, ³奥羽大歯・歯内)
- P127. (歯内) ハイドロキシアパタイト/スポンジから成るハイブリッド担体における骨髄細胞による骨形成
【2503】○好川正孝, 柿木栄幸, 辻 則正, 藪内崇督(大歯大・口腔治療)
- P128. (歯内) MTI-IIによるBMP誘導性骨芽細胞分化への影響
【2503】○平田-土屋志津¹, 岡本一起², 諸富孝彦¹, 北村知昭¹
(¹九歯大・保存, ²聖マリアンナ医大院・疾患プロテアソーム・分子病態治療)
- P129. (歯内) 必須微量元素ホウ素の培養骨芽細胞細胞膜への影響
【2503】○大久保賢亮, 井川一成, 山本裕也, 山田志津香, 林 善彦(長大院医歯薬・齲蝕)
- P130. (歯内) 象牙質・幹細胞凝集複合体を用いた歯周組織再生療法
【2503】○田中雅士¹, 川木晴美², 小栗健策¹, 森 春菜¹, 河野 哲¹, 近藤信夫²,
吉田隆一¹ (¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔生化学)

- P131. (歯内) 臨床グレード歯髄幹細胞の GMP 準抛培養加工
 【3199】○大迫洋平¹, 庵原耕一郎¹, 村上真史¹, 中山英典², 中島美砂子¹
 (国立長寿医療研究センター・再生歯科医療研究部, ²愛院大歯・顎口腔外科)
- P132. (歯内) Lipopolysaccharide 刺激後のブタ Malassez 上皮遺残細胞の動態
 【3104】○佐古 亮, 村松 敬, 小林史枝, 杉内亜紀奈, 佐野陽祐, 月野和 隆,
 間 奈津子, 末原正崇, 古澤成博 (東歯大・保存)
- P133. (歯内) G-CSF を用いた膜遊走分取法は間葉系幹細胞の再生誘導能を高める
 【2503】○広瀬雄二郎^{1,2}, 村上真史¹, 林 勇輝^{1,3}, 大迫洋平¹, 中島美砂子¹
 (国立長寿医療研究センター・再生歯科医療研究部,
²名古屋大医・泌尿器科学, ³愛院大歯・小児歯科)
- P134. (歯内) 歯髄の炎症は Toll-like Receptor 4 の働きを介して舌の異常疼痛を誘導する
 【2503】○大原絹代^{1,2}, 清水康平^{1,2}, 井比陽奈¹, 林 誠^{1,2}, 小木曾文内^{1,2}
 (日歯大・歯内療法, ²日歯大歯総合歯学研究所・機能形態)
- P135. (歯内) 咬筋痛に誘導される歯髄痛覚過敏発症の神経機構解明
 【2503】○渡瀬哲郎^{1,2}, 清水康平^{1,2}, 鶴町 保^{1,2}, 上原輝映¹, 小木曾文内^{1,2}
 (日歯大・歯内療法, ²日歯大歯総合歯学研究所・機能形態)
- P136. (歯内) 口腔内カメラ SOPRO Care へのマルチファイバ内視鏡応用による根管観察法の検討
 【3101】○吉居慎二¹, 藤元政考¹, Alain Mazuir², 北村知昭¹ (¹九歯大・保存治療, ²アクテオン ソプロ)
- P137. (歯内) 青色 LED を装備する試作口腔内内視鏡システムの歯内治療への応用
 【2503】○伊佐津克彦, 池田 哲, 高島英利, 長谷川篤司 (昭歯大・保存・総合診療)
- P138. (歯内) 赤外線サーモグラフィを用いた歯根破折診断法の検出限界
 【2302】○松下真美¹, 久保美寿穂², 大谷直矢³, 三浦治郎², 竹重文雄², 阪上隆英³, 林 美加子¹
 (阪大院歯・感染制御 (保存), ²阪大病院・口腔総合診療部, ³神大院工・機械工学)
- P139. (歯内) 励起蛍光を応用した根尖病変の評価
 【2503】○瀧野浩之, 伊佐津克彦, 勝又桂子, 山田 理, 長谷川篤司 (昭歯大・保存・総合診療)
- P140. (歯内) 電氣的根管長測定可能な新しい根管治療トレーニングツールの開発と基礎実習への応用
 【2598】○北島佳代子^{1,2}, 新井恭子^{1,2}, 飯野華絵², 横須賀孝史³, 佐藤友則³, 松田浩一郎³,
 北野芳枝¹, 朝比奈壮郎¹, 反町香子¹, 三好敏朗¹, 五十嵐 勝^{1,2} (¹日歯大新潟・保存 I,
²日歯大院新潟・硬組織機能治療, ³日歯大新潟・総合診療)
- P141. (歯内) 髓腔模型歯を用いた根管形成と根管充填実習の評価
 【2398】○佐藤穂子¹, 佐々木重夫¹, 山崎信夫¹, 山田眞義¹, 車田文雄², 齋藤高弘², 木村裕一¹
 (奥羽歯大・歯内, ²奥羽歯大・口腔衛生)
- P142. (歯内) マイクロフォーカス X 線 CT 装置による下顎切歯根管形態の評価 (第 5 報)
 【2503】○西田太郎, 勝海一郎 (日歯大・保存)
- P143. (歯内) 周囲インプラント体に及ぶ根尖性歯周炎を生じた
 【2503】 静注 BP 製剤投与患者に対して非外科的に治療を行った一症例
○山田雅司, 宮吉教仁, 関谷紗世, 村松 敬, 古澤成博 (東歯大・保存)
- P144. (歯内) 下顎巨大病変に対する歯内療法・外科的アプローチ
 【2705】○北村和夫¹, 酒井康雄², 荘司洋文², 山崎孝子¹, 石井隆資¹, 永井圭子¹, 大西小雪¹,
 勝海一郎³ (¹日歯大・総合診療, ²日歯大・口腔外科, ³日歯大・保存)

第2日目 ポスター会場

- P145. (歯内) 掌蹠膿疱症と診断された患者の根管治療症例
【2503】○佐々木重夫¹, 佐藤穂子¹, 山崎信夫¹, 山田真義¹, 車田文雄², 齋藤高弘², 木村裕一¹ (¹奥羽大歯・歯内, ²奥羽大歯・口腔衛生)
- P146. (歯内) 槌状根管を保有した下顎第二大臼歯の歯内療法 (症例報告)
【2503】○樋口直也¹, 加藤彰子², 大野紀和², 中田和彦¹
(¹愛院大歯・歯内治療, ²愛院大歯・口腔解剖)
- P147. (歯内) 日本大学歯学部附属歯科病院歯内療法科を受診した患者の実態調査
【2503】○平野頼是^{1,3}, 武市 取^{1,2,3}, 柴崎郁恵^{1,3}, 小澤いつか^{1,3}, 東海林暁子^{1,3}, 小森規雄^{1,2,3}, 小木曾文内^{1,2,3} (¹日大歯・歯内療法, ²日大歯総合歯学研究所・高度先端医療, ³日大歯)
- P148. (歯内) ラット根尖孔外バイオフィームモデルの改良
【2503】○呉本勝隆¹, 野村由一郎¹, 米田直道¹, 松井沙織¹, 石本卓也², 中野貴由², 恵比須繁之¹, 林 美加子¹ (¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²阪大院工・マテリアル生産科学)
- P149. (歯内) 心臓植込み型電子機器装着患者の歯科治療時の安全性の検証
【2402】○工藤義之¹, 櫻井秀人¹, 岡田伸男¹, 野田 守¹, 中居賢司²
(¹岩医大歯・う蝕, ²岩医大歯・関連医学)
- P150. (歯周) 歯肉の内縁上皮におけるタイトジャンクション構成タンパクの局在
【2201】○塩津範子, 河野隆幸, 桑山香織, 武田宏明, 大塚恵理, 小野早和子, 渡邊 翔, 鳥井康弘 (岡大病院・総合歯科)
- P151. (歯周) 真菌由来代謝産物 (+)-terrein は interleukin-6 誘導性 colony stimulating factor-1 の遺伝子発現を抑制する
【2504】○山本総司¹, 大森一弘², 後藤絢香¹, 池田淳史², 松永一幸¹, 山本大介², 山本直史², 前田博史¹, 高柴正悟¹ (¹岡大院医歯薬・歯周病態, ²岡大病院・歯周科)
- P152. (歯周) 歯周病感染器官培養モデルを用いた抗菌療法確立を目指す基礎研究
【2504】○竹下正章, 讚井彰一, 福田隆男, 濱地貴文, 西村英紀 (九大院歯・口腔機能 (歯周))
- P153. (歯周) ヒト・ケラチノサイトでの酸化ストレスによる細胞老化とオートファジー
【2202】○山口真広¹, 大野 純², 萩尾佳那子³, 内藤 徹¹
(¹福歯大・高齢者歯科, ²福歯大・病態構造, ³福歯大・総合歯科)
- P154. (歯周) LPS 刺激によるヒトケラチノサイトでのオートファジー誘導
【2202】○萩尾佳那子^{1,2}, 大野 純², 山口真広³, 山田和彦¹, 谷口奈央¹, 米田雅裕¹, 廣藤卓雄¹
(¹福歯大・総合歯科, ²福歯大・病態構造, ³福歯大・高齢者歯科)
- P155. (歯周) 交感神経刺激誘発心筋肥大の *Porphyromonas gingivalis* による増悪
【2402】○佐藤博紀¹, 鈴木淳一³, 青山典生¹, 磯部光章², 和泉雄一¹
(¹医科歯科大院・歯周病, ²医科歯科大院・循環制御内科, ³東大・先端臨床医学開発)
- P156. (歯周) β -グリチルレチン酸配合市販歯磨剤は THP-1 細胞の炎症性サイトカイン産生を抑制する
【2504】○田代亜衣香, 柊 茜, 林 よし子 (サンスター (株))
- P157. (歯周) TLR2 および TLR4 リガンド投与マウス歯肉における炎症性および抗炎症性サイトカインの発現
【2504】○尾崎幸生¹, 吉村篤利¹, 金子高士², 鶴飼 孝¹, 吉永泰周¹, Jorge Montenegro¹, Ziauddin SM¹, 白石千秋¹, 中村弘隆¹, 藏本明子¹, 原 宜興¹
(¹長大院医歯薬・歯周, ²福歯大・口腔医療センター)

- P158. (歯周) 金クラスターの歯科用光照射器による光励起が培養細胞および細菌へ及ぼす影響
 【2504】○西田絵利香¹, 宮治裕史¹, 川崎英也², 山本真希², 宮田さほり¹,
 川浪雅光¹ (¹北大院歯・歯周・歯内, ²関大化学生命工)
- P159. (歯周) マウス腰背部皮下に移植した羊膜上培養歯髓由来細胞シートの免疫組織学的検討
 【2299】○本城賢一^{1,2}, 山本俊郎¹, 足立圭司¹, 大迫文重¹, 雨宮 傑¹, 坂下淳宏³, 喜多正和²,
 金村成智¹ (¹京府医大院・歯科口腔科学, ²京府医大院・免疫学,
³康生会北山武田病院・歯科口腔外科)
- P160. (歯周) 骨髄由来間葉系幹細胞のセメント芽細胞分化に及ぼす Wnt3a の影響
 【2504】○間 悠介^{1,2}, 栗原英見², 加藤功一¹ (¹広大院医歯葉・生体材料,
²広大院医歯葉・歯周病態)
- P161. (歯周) ヒト歯肉線維芽細胞における nicotine による形態変化についての検討
 【2504】○五十嵐-武内寛子, 沼部幸博 (日歯大・歯周病)
- P162. (歯周) 高グルコース下によるヒト歯根膜由来血管内皮細胞の *in vitro* 解析
 【2299】○丸山昂介¹, 清水 豊², 佐藤 聡^{1,3} (¹日歯大新潟・歯周病,
²日歯大新潟・総合診療, ³日歯大先端研究センター・再生医療)
- P163. (歯周) 羊膜上培養ヒト歯根膜由来細胞シートの *in vivo* 骨再生の検討
 【2504】○雨宮 傑¹, 本城賢一¹, 遠藤悠美^{1,2}, 市岡宏顕¹, 足立圭司^{1,3}, 西垣 勝¹, 山本俊郎¹,
 中村 亨^{1,4}, 金村成智¹ (¹京府医大院・歯科口腔科学, ²医仁会武田総合病院,
³京丹後市立久美浜病院, ⁴宇治徳洲会病院)
- P164. (歯周) Shikonin がヒト歯根膜由来細胞の IL-6 および IL-8 産生に与える影響
 【2504】○進藤 智¹, 細川義隆¹, 細川育子¹, 尾崎和美², 松尾敬志¹
 (¹徳大院・保存, ²徳大院・口腔保健支援)
- P165. (歯周) 高齢双生児者における歯周病細菌抗体価と遺伝要因の解析
 【2504】○東山弥生¹, 山下元三¹, 三木康史¹, 池上久仁子¹, 津島賢一郎¹, 川口佳保理¹,
 久保田実木子¹, 小河 大¹, 西原千尋¹, 藤原健太¹, 池永有里¹, 森永泰樹¹, 北垣次郎太¹,
 柳田 学¹, 野崎剛徳¹, 久留島悠子², 榎木香織², 松田謙一², 池邊一典², 北村正博¹,
 前田芳信², 村上伸也¹ (¹阪大院歯・免疫制御 (治療), ²阪大院歯・補綴 II)
 大阪大学ツインリサーチグループ
- P166. (その他) PS リポソームと生体活性ガラスを応用した骨欠損修復法の開発
 【2299】○松本典祥, 畠山純子, 赤尾瑛一, 泉 健太郎, 西崎竜司, 中山英明,
 水上正彦, 泉 利雄, 阿南 壽 (福歯大・修復・歯内)
- P167. (その他) 抗がん剤誘発性疼痛における PAF 阻害薬の鎮痛効果
 【2499】○本山直世¹, 森田克也², 栗原英見³, 土肥敏博⁴ (¹広大院医歯葉・健康増進,
²広島文化学園大院看護学・薬理, ³広大院医歯葉・歯周病態, ⁴日本薬科大・薬物治療)
- P168. (その他) 細菌・ウイルスに対する次亜塩素酸ナトリウム希釈水の除菌効果
 【3101】○関内孝侑, 須田智也, 和泉雄一 (医科歯科大院・歯周病)
- P169. (その他) 超音波スケーラーを用いたスケーリングが高血圧症罹患高齢者の自律神経活動に及ぼす影響
 【2401】○小田中 瞳, 下地伸司, 竹生寛恵, 大島理紗, 菅谷 勉,
 川浪雅光 (北大院歯・歯周・歯内)
- P170. (その他) 唾液検査と質問紙調査を組み合わせた歯周病予防プログラムの有効性評価
 【3001】○湯之上志保¹, 森田十誉子¹, 山崎洋治¹, 石井孝典¹, 富士谷盛興²,
 千田 彰² (¹(公財)ライオン歯科衛生研究所, ²愛院大歯・保存修復)

第2日目 ポスター会場

P171. (その他) 誤嚥性肺炎予防のための口腔細菌叢の解析

【2999】○阿保備子^{1,2}, 宇野 滋² (¹鶴大歯・探索歯学寄附, ²虎の門病院・歯科)

P172. (その他) 口腔内プロテアーゼ活性と口腔状態の関連性

【2899】○山本健吉, 平石牧子, 藤中英剛, 矢納義高 (花王 (株) パーソナルヘルスケア研究所)

P173. (その他) 口腔の不快症状と唾液成分および口腔状態との関連性

【2899】○平石牧子, 山本健吉, 藤中英剛, 矢納義高 (花王 (株) パーソナルヘルスケア研究所)